来るさ思ふか

支人交際も回復しついあり

完全に引渡す事さなるべく、我軍の機敏な誠意ある行動に支那側自身も安定の黴を示し之に伴い上部の日【上海八日愛】我軍の艦取は本日も鄭紫常前線において視はれついあるが、谷一ケ大陸を留めてゐる嘉定、龍華は多分本日中に支那嶼に

共同委員會への通告

いかビン八日登」職器調査設一

調査関赴哈に

調査戦の満洲國視察中同

さいなつた。

非常手段で行は

時ロシア共産黨

ス政府の臨時閣議はタルデュ首様 できる養後處置を講するためフラン た 官憲より正式に左の近く養表され殺犯人ゴーグロフに関し本日當地

濟南共產 黨內訌

會見の上七日準浦線で北上した 滬寗線近く開通 登」滬州銀路は事代第

称で手綱につき日本が異議を唱へ那調査團の第一次報告掛を總會へ

調査團の報告と

支那代表の態度

取後的報告を待つて決定

スから自衆ロシア人を追放させる」と裏館の意を表した『長春蒙』氏を訪問して明辭を述べ、フラン「ランス政府宛てそれん」急電た

在哈白系露人

暗殺犯人起訴

無な数した【長春電話】 ・ 現を数した【長春電話】 ・ 現を数した【長春電話】 ・ ラシス大統領の鬼鞭似はり歌歌 ・ アランス大統領の鬼鞭似はり歌歌 ・ アランス大統領の鬼鞭似はり歌歌 ・ アランス大統領の鬼鞭似はり歌歌 クローデル将軍に引解を述べ、 直に本國政府に急

たさの報道に對しイタリー政府は は之に無關係 は之しもない、イタリー政府 は之に無関係

ファシスト驚を設立せんさしてゐを暗殺したゴイグロフがロシアの

伊國は無關係

勞農のリ氏弔辭

東京工場

東京市外小松川町

本社工場

大阪市此花區櫻島町

ーーデヤン氏を訪び大統領逝去

補州問題 見出す自信充分ある

調査は二方面から進めてゐる

かの解決を與へたい力を以て兩國に 何等 ておきたいさ思ふ 静盟は各ておきたいここを明確にもた強國家でないここを明確にも 満洲國視察中は 大橋總務司長が隨行

長マトス氏の意見によれば職職文」は七日飛行機で解惑者、罷交統氏」さなる機様である【ジュネーザ七日餐】理事會新議 【南京八日餐】ランプソン英公使 た、その時期は十二

英公使北上

在滿施設擴張案內容

八百萬圓を計

九日調査際の長科酸に置り高洲國九日調査際の長科酸に置り痛洲國

| 天津七日登||天津市警部の中堅|

密に天津で書策

きのふは

原の事業が援助するために余は鼓中に含まれた勘外交続長より「費 大日午前を以て一道り調査仕事も 八日午前を以て一道り調査仕事も 松へルビンへ向け出餐すること、 なつたが、八日午後はまっさ一安 かすつかり覧いでリットン順は西 がするがり覧いでリットン順は西 がするがり覧いでリットン順は西 安息日 委員達夫々散步 でして提出すべく大蔵管局さ消動 事態に態じ我で高血酸を増設機等 五十萬圏、在海警察機関機充純費 五十萬圏、在海警察機関機充純費 五十萬圏、在海警察機関機充純費 が計上し來る臨時時會に追加像第 海間上し來る臨時時會に追加像第 政黨、

配を整かし酸上りの後端れた芝土 の娘く膝る ローデル、マツコイ三委良は西公 東京藤養師 を擬上げる、アドロバンデイ、クのスローアに立つて軽快にグラア

ト政府が積極的に軍事行動を起りが、ソウエート軍の北流圏域集結の ・かの方法によって良好な関係を解ある事は得策でないから何等 解ある事は得策でないから何等

白年の大計を滿蒙に樹て

機關必要

田中都吉大使車中談 政友會 満洲國は建國刻々でま

【東京八川安】外砂次官の東浜は 中一十川歌議で左の処く決定をみる響 特命全権公使 有田 八郎

兼外務次官 永井 松三

外務次官更迭

恩給改正案內容

經費は二百九十萬圓

きのふ横濱 宣言 東大會 型に決議を可決 に二萬五千名參集

た期す

部語に在外答公館の公使總領事中部語に在外答公館の公使總領事中

重光公使再度輸血

一、我震内閣を支持し其政策の實

近江洋行 時計店 洋 行 【上海八日餐】動光公使は本日午前八時令児の耐凝二百グラムを探前八時令児の耐凝二百グラムを探が、午前十時の容骸、標温三八度、 一般 「一般 「一般 「一般 」 「一般 「一般 「一般 」 「一般 「一般 」 「一般 「一般 」 「一般 「一般 」 「

英總裁の演説

兩將軍經過良好

数の微説は次の

大連市淡路町二八 大阪、東京 献武岩

麟以岩井商店大連出張所 井商

源に際してはその軍力によって の間に緒火薬を挿入し機関車通 ではその軍力によって ではその軍力によって

が 車の輸送が割るにのではれてる。 車の輸送が割その他の犯罪が銀道 の 製門技術者によって行ばれてる。 が もないできるの他の犯罪が銀道 が もないできるの他の犯罪が銀道 が もないできる。 ・ はないできる。 ・ はないで

の返き事業手数を用びなけれて反。 を、だまり政治は民か安人するから、経験すべきものではないが、過 らが継ずべきものではないが、過 の返きの處置さしてはかく

、松花江第二線橋爆破計畫に使 新式のもので破壊力は極めて大 である

四、成高子級橋附近のわが軍用列の 車綱後はレールの大釘を接きさいたものであるが、専門家の言 車の連力により機関車は脱線するのが、専門家の言 が、売り家の言葉を免がれるが中間 の車輌ははれ飛ばされるが中間 が充分は影響的計算に基いて行 が充分は影響的計算に基いて行

で、同輸出鎖額および肉配はで、同輸出鎖額および肉配は

ナコ獣ノルウエ

モナコ、

て電線を遠方に架け電線發物装甲列車爆破その他爆發物線循爆破計滅並に山市にお

北滿の不穩事件

警察力の充實が急務

最近頻々起る

状態の織く内は何さも致し方がな をて伝ふさいふ響でないからこの

預金部の金にしても質際はそ

日

てある、色々な時の事情を聴い

を設しているよりよい生活かさせるこれでは、 であればならの、一秒民會社などであるよりもよりよい生活かさせるこれでは、 であればならの、一秒民會社などである。 であればならの、一秒民會社などである。 にはすべき問題ではない、解釋版解に、 をおりをはない、解釋版解に、 を表しまりよい生活かさせるこれでは、 と、なったが、満載さ今回三十萬 のであることはない、解釋版解に、 と、なったが、満載さ今回三十萬 のである。 と、なったが、一般とのである。 ・と、なったが、一般とのである。 ・と、なったが、一般とのでは、一般とのである。 ・と、なったが、一般とのである。 ・と、なったが、一般とのでなったが、一般との

報

在鄉軍人

八全國大會

愛國運動

廢物利用

0

大連の屠殺肉質

類

逐年聲價を昂

めゆ

市民の消費した

111111

來月五日奉天で開く

参會者は二千七百名に上る

宣館・戦隊兵の動間資金夢集に努って國民に腰物利用の愛國運動を

は遺憾

市民の無關心

市民にごれ程能底し普及されてあるが、この趣旨が大連 るだらう……市民の行樂場でる公 観、観機會場等を一巡して見るに 観、軽機會場等を一巡して見るに

市立大連席場は官標では かったが市で、 を特別関係では を特別関係の を特別関係では を対し、 を対し

日本

のもさにあって在流邦人が少くよのもさにあって在流邦人が少くした。 では、一種便利にならう、更にあさ共に一種便利にならう、更にあるされて一種便利にならう、更にあるされている。

政にする

土や建物から來る明るい感じる交南北端州を見て一番感じたこさは

、フーヴァー大統領のモラトリ提案の内容左の如くである

先づ調査を要し

まだ投資されぬ

高山東拓總裁ハルビンで語る

スパッチ紙の報する

『ワシントン七日景』ワシントン 出上院議員ウエズレー、ジョーンズ氏は本日ホワイトハウスでフー大総領を會見後國際銀倉 フーヴアー大総領を會見後國際銀倉 アーサアー氏は若も顕合が銀貨 流通同復問題について大統領に

賠償會議と英案

何等か具體的な提案を示せば、何等か具體的な提案が大統領は之か關係諸國に提出されたならば大統領は之か關係諸國に提出されたならば大統領は之か關係諸國に提出するものさ信じて余は滿足とてゐるのである

自らやらなければ駄目だ

すらさは傷中

◆清震中央映戦所前の自動電話室 の近過には常に祥軍が五艦大艦 を持ちしてるる、他つて祥軍さ を持ちしてるる、他つて祥軍さ を持ちしてるる。他ので祥軍さ

であります。

文

東氏が去月二十四日同所において自動車を観察し電機で入院せるのも事故の原因は免みあらうが、最大の原因は失戦り前記の好く見通じが不充分のためだと思ばれます。

が新に創数せる

本年度の支那

支那語

講習會 識習會は次の

主催の

666

店叉は本社の投

入會金、月湖路で入會金、月湖路では多大の地震がある。

朝鮮部除先鋒

◆交通事故院止に關しては軽す送れたく様互において特に細心の はなく様互において特に細心の は意を搬ひ、以て交通の安全を 脚すべきでありますが、又通路 の見通しを充分にする事も形要 だこ思はれます。

◆命くは警察署長さん、一度現場 た御殿祭の上電話室ご洋車の駐 に移転庁をお願い致したい。 に移転庁をお願い致したい。

對米戰債猶豫延期等 で、1、フーヴァーのモラトリアム家 期限終了後はドイツは亦支拂を 期限終了後はドイツは亦支拂を 開始する事、但心布支拂の程度 ば減少する事、但心布支拂の程度 に は減少する事 會か設ける事 永久的解決を研究するため委員 、
戦情賠償金問題の最後的且つ アム案を現在の財政危機が去る 優良見に

丹羽順一、土层院

獨露の貿易協定

露貨の輸出増加豫想

賞狀授與 △二等賞 岡本安正、總方惠子、 石橋忠、淺野和夫、樋口幸子、 前田勳、林都 三等賞 中園吉郎、川西勇、高 田實、伊藤博世、宍戸弘、大石 敏一、久村美樹、澤田石良子、 魁塚正規、梶川高明、吉田邦史 小鳥馳、原茂忝 奉天省各縣の

世代書の交換を了した、看決定中 る | 20世界十二月二十二日に成立した | 輸出の機會を将来した事でこれに 電影間に | 電影間に | 電影間に | 電影に | 電影を | 電影に |

產業施設財源

四、提案目 2 数 金の三日間、 金の三日間、 全の三日間、 全の三日間、 全の三日間、

贅澤稅創設

臨時議會後に立案

旅順七年度

戶別割

が、等級は人口、交通、産業等の が、等級は人口、交通、産業等の 多算及便、不便等により一、二、 三等の等級を創定する筈である。 機関の人事行政整理な待ち省内各

在滿農民教濟に

低資百萬圓貸附

東亞勸業公司の計畫

ほんこん丸船客

平次怪

日本は二連勝、二 大をのスコアで佐 本日 杯戰二回戰 が我軍 の國はおしまひ▲土肥原少將の

原際、三大組織 で変った。 で変った。 で変った。 で変った。 で変った。

建國後に入國の 民國人は外國 奉天警務廰から取 扱方訓令

震動を起し直にポージョン病院 常地のカフエーで解放中、突埋心 常地のカフエーで解放中、突埋心 イントリア新チェッコニータアニ豚チェッコー豚 ちオーストリア新チェッコー豚 ちオーストリア・アニ豚チェッコー豚 ちオーストリング 6 11 キン ピルイチェッコン 6 11 キンピル 勞働事務局長 獨逸、印度に二勝 **奥二對チェツコー** 氏急死 七日發】國際勞働事務局 ムピック 選手詮術委員 666 1 102 シャックラジャックラジャックラジ 七日より始まり 長讀篇切 月の八つ切事件 心の生 衣 洋航進曲

21

池崎忠孝 こ耳の夫の者能不)きやささ◇ それま拒を物接の初最)夜一の室船へ -第の活生プンヤキ)でい鑑幕天◇



森伯 宇沼ヶ原の血 ٤ 藏知煙 月伯

一岡 九辰 平本 紫野

浅草兇物記 スユが 好評連 載 かになる近 長篇小 說

銀味な青い物が



本曾路の鴉 時主全関表の事 十子

き 旬 3 H 判



科器 尿淡 毒梅 層 皮 二三四話電

田屋

門專科内 (描字芳寫回丁四町塗浪市達大

무齒科醫院

場馬ルトクド 江庄場馬 八七五八話電·話橋盤常連大 佐藤久郎 醫開博士 **電話八二五番** X 線 科

副(西広場を)



部隊の

國母陛下御養蠶

行幣遊げされ、餐館初めの式を得はせられる事さなつた

如く親く御養糖避けされる事さなり九日楓山御養糖所に京八日餐』養糖河麹飯の思名厚き皇后陛下には本年も第二

けふ楓山御養鸞所にて御式

図際軍に優勝旗授與 「爾東州野」

經過 本リ立石も四球波邊捕卵飛木下 三飛山田1−2後高目の球をた ・けば三避間絶好の單打さなり 高橋生還續く立石左翼本投の隣 に乗じて一擧三進せんさしたが 中観の投手よりの三投に刺され る▲消費宗正三振吉野二匍緑川 なる▲消費宗正三振吉野二匍緑川 なる▲消費宗正三振吉野二

中村枝隊八日拂曉

敞前渡河作業着手

反吉軍通河に放火

る交通銀線デーを五月に限り當日 は大連輸社の祭日に根當するので 一日繰上げ九日質施するここゝな

大連署保安保では毎月十

交通訓練デー繰上

へ刀會匪柳河に入

下の辞技に開まれて散教するに過ぎない▲第四回に入り丁酸は先づるに過いている第四回に入り丁酸は先づまれて散教するに過いまれて散教するに過いまれて散教するに過います。

分館員の引揚げ來るを待ち九日館と開津部領事以下通化の邦人は恒仁

慶明戰雨で休止

201 一切を明確すことになるとして一切を明確すことになる。 大学で帰田変勢 氏が裏縁取締役

効果的面

を推奨す

春季競 五日日午 後成績

午後よりの成

前半 工票展次チャンスル得たが最大好守して得點に至らで漸が最大好守して得點に至らで漸がこ十五碼ライン

工 期 19 163

兄』に進出か の女給群

大氏は済州國 でるが氏は銀州 をして新興 **卅萬圓でカフエ經營** カフェーを越続し満州行希望の銀座 カフェーを破し、満州行希望の銀座

秀茂草小四州松古西鄉光松加佐 蘇木野熊元井尾野山田島木納木塚

山城子に危險迫る

警察隊の歸途不安

氣遺はる

世で柳河の連絡員は山城子に引線がは、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるので、奥津副戦事一行及びてあるので、奥津副戦事一行及びてあるので、奥津副戦事一行及びであるが、大力會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心してあるが、大乃會画の経済を変に苦心しているが、大乃會画の経済を変に苦いるが、大乃會画の経済を変になるが、大乃會画の経済を変になるが、大乃會画の経済を変になるが、大乃會画の経済を変になるが、大乃會画のを表している。

日目は市内清水町二番地本田想太 内裏比須町五九、三原稲三氏、五 内裏比須町五九、三原稲三氏、五

行

は八日午後一時より大連運動場には八日午後一時より大連運動場には八日午後一時より大連運動場には八日午後一時より大連運動場に

南滿工真野滿洲醫大のラグ

醫大 工專

キ汽船波止場火災

大海もこれで瀬へ和やかな空氣が震り、増田解散されで瀬へ和やな空氣が震り、増田解散さル村重役とが震り、増田解散さル村重役とが震り、増田解散さなご打つた春散動な変の通風探光に遺かない。

である、四階壁の通風探光に遺である、四階壁の通風探光に大手では、まだごうなるか塊つたものし、まだごうなるか塊つたものし、まだごうなるか塊つたものと、まだごうなるか塊つたものと、まだごうなるか塊のである人だ

か

皆様の暖か 932年型を超越せる總でに於て新らし 崗子敷島地下ホ 御惠みによつて御馴染深い いサロン、ミチル

鹿人達は殿方の御越を心から鶴首して御待ちして居ます を擴張して生れました 人大募集(詳細は面談の上)

平和街六

さて引越すさなると現在の社屋

開店多忙に付二十

名至急募集委細御問合せは

電四四六一

羅關東州野球大會 (第六日) 對消費組合優勝戰

加——二時尚十分

育成軍勝

一、第二着于昌(华馬身) 有日之丸(內田騎手)二分 根馬(各抽十頭)千八百米

硬球戰

第一着妙見〈青柳騎手〉二分二十第九競馬〈新抽十三頭〉千八百米十銭、三着四十二個

す五分さいふのが至當であらう▲★である、見も無現在職事の力は五も國際が静橋を握る因となつたの

十名は附近に派ぎ着き十三名は数事は共後短明せる戯によるさ内閣事は共後短明せる戯によるさ内

渡船頭覆の原因

成績市民射擊

國際ホテル

熊崎士

師忘れなく

及び八日職も遊戯して来たが戦なア人七ル交へてゐた、敵は七日夜を対したが、死骸中にはロシーで人七ル交へてゐた、敵は七日夜を対している。

商科學院募生 大連敷島

れならのでダンスホール等を繋り ならのでダンスホール等を繋り なものでダンスホール等を繋り なものでダンスホール等を繋り なものでダンスホール等を繋り ながれる。 市內若狹

若狭町のボヤ

幸運為導

天賦の滋養補血精力劑 蛇類一切 整 蒸 燒 やしむま

お験し下さい

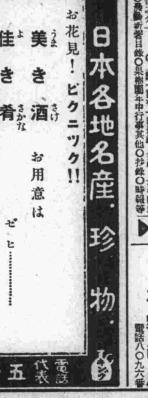
前館國帝。町濃信市連大 店本家松小

の頭痛・ノーシン 醫學博士 入院室閑靜 **澁谷創榮** 0 前校學小日春町園公西

定同り入革人送一送一送一送一送一 を上交門新相科門料 五 五 三 見門別に近相四十六十六十六十 よ規す限刊の饒盛饒金銭銭銭銭 ネ眞 製調

二十

類型 相性易運性 推大學名占命の 神神神 學義新理祕祕祕 花見! 日本各地名産 日「大連神社大祭」に付休業仕候 界各國 着於酒 山通 ク!! 酒 類: お用意は 宅 食 00



のらしく目下沿岸大樓者中である 溶行方不明さなつた同所は蟹の温 山形塚土村山郡織原村大学旅灣波山形塚土村山郡織原村大学旅灣波山形塚土村山郡織原村大学旅灣波 渡船顚覆し 山形縣下の惨事

一中栗新

が著日後の果樹園年中行事其他の抄録の時報等 (〇ペコニヤ参培」長林技手、小山田一雄 (〇ペコニヤ参培」一長林技手、外山田一雄 (〇川県花の参培法一長林技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長林技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長林技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長林技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長本技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長本技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法一長本技手、鈴木蝉之 (の無果花の参培法)

大連製氷特約配達所

と實際上、真に役立っ最優誌 十二冊前金五馬九十冊前 七の一町道河連町・市京東 全

では職合して総の設部を謝職して ある影響である、大阪本部さして ある影響である、大阪本部さして

三千

『民族協和』

滿洲女學生の講演や支那芝居や

鴨緑江節なごで宣傳

花の鎭江山で

學生全體のラジオ體操あり

子六 よりサイレン塔下に髪々長蛇の砂の木 で赤城町、北三條町、紫紫脇倉前の北三條町、紫紫脇倉前の北三條町、紫紫原に出

和氣靄々裡に

の全生徒は各々學校別に指揮者に一続った 一般記述に記念線はかき及継が表演感の整態を動かて、 「報三十一の記念すべき日満縣合大運動會を登録する滿洲國々換及び旭日線は全一校各参加児童に記念線はかき及継び作る 一般では、一般で配布大いに 山地を では、一般であった、 繁髄前光線長は各の全生徒は各々學校別に指揮者に一続った

各職情谷所定の控へ所に養

を実育日小學校にて施行されたが な天育日小學校にて施行されたが な天育日小學校にて施行されたが な天育日小學校にて施行されたが な天育日小學校にて施行されたが

王なる匪賊頭目

安奉沿線の匪賊狀況

対 総よりの減電と地明した 鬼線門上部に降膨してあった電燈 鬼線門上部に降膨してあった電燈 を は は は は は は は は は は は は な と に と い ふ 非常 は と い ふ 非常 は る が は な と い ふ 非常 は こ で と で い ふ 非常 は こ で と で は で れ た な に 根 木 野 書 、 山 口 四 男 一 の 職 声 は し 不 と で む ま と に と を は し な に と な 春祭の次第

の議継まり大陸左記祭典を執行す本年の報祭りは出來るだけ盛大さ本年の報祭りは出來るだけ盛大さ本年の新祭りは出來るだけ盛大さ 中より神野漫神あり市中を一巡午十六日午前九時本祭、同午前十時十六日年前九時本祭、同午前十時 六日献日であるので共打合せの本溪湖峡社の春季大祭は來る十 警官隊歸溪す

凱旋祝賀

施工多数官民を据き凱旋被領書を 会地に轉聴し多大の亦識を舉げ外 会地に轉聴し多大の亦識を舉げ外 で、八日同歌歌話。 「に静遠したので、八日同歌歌話。」

て起いたけてまた瞬に優かちら

をは、八日懸行の等であったが滿洲地 ・ は、八日懸行の等であったが滿洲地 ・ は、日懸行の等であったが滿洲地 ・ なきし、作品であったが滿洲地 ・ なきし、作品である十五日懸行さし ・ なきし、作品では、一 なる一 なる で は、 ・ なきし、作品である十五日懸行さし ・ なきし、作品では、 で なる で なる で ままい は、 ・ なきし、 で なっ 十五日 懸行さし ・ なきし、 で なっ 十五日 懸行さし ・ なきし、 で なっ 十五日 懸行さし

守備隊の

て二十三分して云ふその手をさ 三分も前に來てるたさ云はせようが

理想の事務を表現の主要のでは、一般の主要のでは、一般の主要のでは、一般の主要のでは、一般の主要のでは、一般の主要のでは、一般の主要を表現している。 柳 壇

滿洲總代理店

液大 連 東京芝属芝口 東京芝属芝口

日本賣藥城

日滿聯合大運動會

未曾有の盛況

參加者二萬八千人

大運航會は六月十二日午前八時よ が役成を決定し目下谷方配に於て でである でである でである 赤十字社巡回

新樂會

事務所

陸上大運動會

◆青木署長送河會 午後四時より 公會堂に於て開催 から流躍のラブに於て開催 から流躍のラブに於て開催 から流躍のラブに於て開催 から流躍のラブに於て開催 士官學校生來洮

お話にならぬ

東にてチチハルが配へ配ふ響は六日午後八時都の列車にて郷家上六日午前八時の別車にて郷家を上六日午前八時の別車にて郷家

新入社員は

五十名

日九

來陳香甲のこころ五日降撫したが撫願炭離原田社會主任は前月上旬

五

大師天順延中の ふて態態を開始すが天線に悪された、砂が、好子師紙、 見ざる集合だと態展遺にほ母核職鬼でおた。 では、一般では、好子師紙、 見ざる集合だと態展遺に語ってる。 しまる集合だと態展が下来だ會で、 は、恋美、啓明 た、午後零時代表達には母核職鬼を開始すが天線に悪された。 これ、一般により第七 本電にが二百の指語が戸続された。

は、前者二十四名、後者二十六名は、前者二十四名、後者二十六名 表表、整態研究長、山中郵便局長 の飲迎會を職任で離した滿洲画側 から懲口縣第一區公安局長を初め 五名の有志家も交り日、滿職合の を呈し最も時代帳に有意歌は では、「中郵便局長 歡迎宴盛況

徴兵檢査に 廿一名合格

競技種目市民運動會 競技種

一郎にかけ上った。 ここでに、たメーつ明るく灯のさもった 部屋があった。あけみは胸壁さにったった。

(四十九歳以下) 以下)B組(三十 かへつて実しさな者してゐる由太 那の酸には、ださるではこれであけ なは手に持つたコートやペールが かは手に持つたコートやペールが 「此ちやん、お待ち遠れ」 開いて中に走りこんだ。 随さうなさ云ひながら、 だれらく除子を

と答へるさ、然にあけみは日をまげて怒りの色を聴はした。 まげて怒りの色を聴はした。 せうし さ狼狽へるのか、ちつさ見つめ

ではなることではありません」
ことなった。あけみに引かれてお変の名を出しては大變なことがら心がはなれて行くのさへすまなった。あけみに引かれてお変の名を出しては大變なことがら心がはなれて行くのさへすまた。で、おない、ではしてなった。が、おけみに引かれてお変が、はしてなった。が、おけみに引かれてお変が、はしてなった。が、おけみに見たしながら見てしながら見てしながら見てしながられて思人の立てなった。で、おった、で解るわしなが、で解るわしながらられていまながらられていまながらられていまながらられていまながらいまながらいません。 東京 JOAK 東京

一一一が北五條通を東に

出動警官歸る 著電井巡査部長外巡査事態險悪のため出動命 **分養の急行にて勝いたので七**

日滿聯 蘭 學行 合の

人運動を下にしている。
大型画像一年の運動で、最近日満人市の、最近日満人市ので、最近日満人市のでは、大型画像である。 増し緊急の度を



▲午後六時五十分(廣告祭の夕) ▲午後六時五十分(廣告祭の夕) ▲接拶 大連新開社長寶性確成 会唱「廣告祭行進曲」銀鈴少女 會生徒有志、鳥津賀江、蔵掛千 代子、中村ಘ子、加藤長子、宮 田早苗、指揮西村不二 田早苗、指揮西村不二 東の難明、明お鯉、三味線小文、同音丸(二) 丸、三味線小文、同音丸(二) 教の鄙明、明お鲤、三味線小文、同お難、四 東の難っぱ、明古 東の難っぱ、明古 東の難のな、同音丸(二) 大連連 同お葉(三)却屋のお六、明古 東の難の方、同お葉、四) 東の葉のば、明古 東の報の方、同お葉、四) 東の葉のば、明古 東の報の方、同お葉、四) 東のまでば、明古 東のまでは、明古 大野石 「正古大紫

福岡小兒科醫院長 醫學博士 福岡高太郎殿 市地外科醫院長 醫學博士 青山 順爾縣 京都斯醫師會最 一 古屋 真这瞬 京都市縣校醫師會長醫學博士 青地 正禁购 京都市縣校醫師會長醫學博士 獨井 寫吉線

でせう」でせう」

小島病院長

細群

荒井網院長 宇都宮市殿師會長 醫學 十

字

都宮市

そばに近づいて、

「失職したわれ。何のくらる待つ

七八の解を高橋少 て速場座に於て従 灰會慰安 記が列席した初島

河野想多書

「これまでいるくとお世話によった人にとみぐく説いこ思ひま 油田

絶大の御指導御後援を賜るを國代表的權威ある醫家は ラボガの藥効の顯

指導者芳名

イロへ順

縣川內科醫院長

苦力まで背延びの出來る軍閥の祭華亡びて理想郷 関店河本登志緒の出來る理想郷

理想郷かげに涙の物語り 環想を子もよんで耕す理想郷 規も子もよんで耕す理想郷 大連 楽島 光月 大連 楽島 光月

から 大連 104

東 京

大阪府産業代際議技師 東田小兒科病院長 居本海負接債會病院是學博士 大阪府産業代際議技師 中山工勇生納院系統人科醫長 野學博士 小田 後三殿 野學時長 醫學特士 常田 後三殿 野學時長 醫學特士 常田 後三殿 野學時長 醫學特士 常田 後三殿 野學時長 醫學特士 新田 经前股 野學時長 醫學特士 新田 後三殿 野學時長 野學時士 新田 松前殿 野別 長歌殿 野別 長歌殿 衛門士 新田 松前殿 野別 長部殿 佐前市 上 新田 長弘殿 佐前市 上 一 一 景治殿 佐前市松命田米周飯 醉田立任爆中村田森 餐小根商市納南納納 院司木跨區時景景景 長科納民 會 長長 長 仙 学等 基準単字 信簿 復贈信簿 士士 士士士士 台 節 場一教政 正卓 剛司哲郎郎二大 己治 殿殿殿殿殿殿殿 殿殿

(278)

小鳥でもいゝ二人ッキリの理想郷日ざして渡済の当が殖え、 一人ッキリの理想郷日 なんて渡済の当が殖え 一種 がいっこう かい 一人ッキリの理想郷

帝國現下の國難に際し、真に富國强兵の實を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、真に富國强兵の強力となせばなり。 何んとなれば國民の この「健康」こそ 異に富國民が常に健康を確保し、一旦緩急の時義勇奉公の誠を致されば不安の藥効の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利にてその藥効の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利にてその藥効の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利により發揮せらる\ものなるや 論を保たざる處にして、これ弊は人工治病の迅速を計るべきである。而して 薬剤の價值は一つにその藥効の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利にたるの藥剤の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利により發揮せらる\ものなるや 論を保たざる處にして、これ弊は人工治病の過速を計るべきである。而して 薬剤の價值は一つにその藥効の如何に依りて定めらるべく、その真價は 適利にして、これ弊により、其に富國强兵の資を發揚せんには先

全國代表的臨床大家の御指導御後援になる

野地郷を

開閉

正百名郷和の建定で日本軍艦戦區 は既に整備な整へ更に兩三日中に は既に整備な整へ更に兩三日中に は既に整備な整へ更に兩三日中に は既に整備な整へ更に兩三日中に を は、支砂側の特別保受職五百名 生

議官も近く時

哈市領事館を昇格

ははん

であるがフランスの第二次機選組の国民會議が配に召集される響人と、後低大統領選の国民會議が配に召集される響人と、

氏當選確實

でいる地はでもあります。少し極い時にिが難に述べた相助関係の必っ

統が針を複配させ易い、そこに物よれだけの対応を無へのやうに、被が出を複配を関うことである。 に対しているができませんが、そこに物よれだけの対応を無へのやうに、被いたがは、ないのがになった。

おりません

であるがフランスの第二次

る反映的通告書か公表した (だ表のリットン順等の報告に新す

してグアテマラ代表マトス氏さアペット順にフランスの次の番

滿洲

國の通貨問題

國際經濟上頗る重大

運賃銀建制も充分考慮を要す

危機は去ったか

けふ歸奉の内田滿鐵總裁

調查團報告書 を支那反駁

日支委員

意見交換

関係者の出地へをうけて特低した 事、将本秘書後其他を贈へ總分部 たのだから、何も土産話はない 田副總裁を引合せるために行つ 田副總裁を引合せるために行つ 田副總裁を引合せるために行つ 田副總裁を引合せるために行つ

来、南郷徳兵徳において訓練

の関係野祭隊、満洲里宇

け赴低する常『長春電話』

は硬艦を現てこれに関りとむるこれに関係の縁成

聯盟定期理事會

滿洲沿岸警備

滿洲國境警備隊

け ふ記者 関合自見 八日職監測を脱一行は丁突通部標 長及び趙立法院長さの擦見で午前 中外出するが、午後はホテルにお 中外出するが、午後はホテルにお

來る廿日任地へ向ふ

東委員との會見において質問の残二十分辭去した『長春電話』 - 長及び趙立法院長との勝見でに丁監修總長を訪問、去る六日鷹 する終來の方針を歐眼し同十一時 八日職認願を膨一行は了交通アム氏は八日午前十時より交通部 一便の答項につき新國家のこれに對 けふ記者 関合目線認識意能應行の録道整門家ハイ されてゐた録道、水路、電力、数 リットン 1月空寸線監測音能應行の録道整門家ハイ

前家ヤング氏、

職取する所あり、頭に立 の趙氏の開係せ 新國家建國に至 新國家建國に至

鐵道、

郵政問題調查

に、リットン脈に對して職に対しくこ

會見を終つた『長春電話』

本内秘省の終続で東京緊接官職者と大林餐成の見地より吉林、緊急に表示の各省及び緊急引導省特別區より曹林、緊急に

途についた『長春電話』

調查團、

交通總長と會見

をの裏職においてといい。 見せた前ハルピン特務機関是土肥 関立た前ハルピン特務機関是土肥 原数二州株は満洲國の建語の一般。 源数二州株は満洲國の建語の一般。 一般上語。 か甲板上語。 か甲板上語。 か甲板上語。 が世代の途についた、出象にのぞ や形板上語。 が大人同様なたる武脈を変しこれり、八日出帆ちらる丸で夫人同 で今度は新聞社の方々には特 が中板上語。

事情聽

けふ調査團約

時間半に三り

趙立法院長と會見

に色々な意味でお世話になった。 に色々な意味でお世話になった。 ではあるが、かうなる迄には 表の正義の叫びが具體化したも のではあるが、かうなる迄には 表の正義の叫びが具體化したも のではあるが、かうなる迄には 表面論が大きな力さなつてゐる 皇軍の鮮血のした、るさころ國 皇軍の鮮血のした。

指導監督さすべく問議中であつた所に入所せらめ將來各省に配置ら れな電視してゐる

中野野務司員の引率の下に渡日のが七日午後四時半學生二十五名は 協定文字義

説明するのみで御近につい

時識表睛をなさ

さ報告し政府

人を逮捕成調べてゐるが、村は第一艦爆沈の計畫が記しあり憲兵隊は「人を逮捕成調べてゐるが、村は第一艦爆沈の計畫が記しあり憲兵隊では一遇職一十九路軍上海線事業はの日本軍前司交書院附近で慶東家の名と、大路軍上海線事業の名きを所持 本は支影戦が「厳黙行像」な支証 本は支影戦が「厳黙行像」な支証 が、はりが八日更に協議にしてあるため末だは「作戦行 を見ば九日日支交の正式調印の を見ば九日日支交の正式調印の を見ば九日日支交の正式調印の でもる、倫重光公使の調印の の等である、倫重光公使の調印の のでは減敗が何によっては更に延期

我軍艦爆沈陰謀

廣東系支那人を逮捕

制度改正案

日銀當局承認を答申

未動の地域を動し、カタローがなかるべからずさ、地関を家

我軍あすから凱旋 るに決定した 日銀

と○○○際、○○○際は臨定成立一選は明日より當分績くはずである 即済 向 へ しょ 果我軍は逐次内地へ凱旋するに決 れの凱旋をなすに決した、なほ跡 「停止以力加」には 上海七日愛」際職臨定成立の結 後最初の凱旋部隊さして内地に帰 意見の交換を遂げ四時労齢去した 停戦協定の成立により 奏請せず 日戯線度吹正窓に はたが、その答映 で変に を記述に で変に を記述に で変に 関さして珍典會

野事にであるが、議長にはアルー成認する旨述べ、その他職意なき、常り初めて軍事協定の範閣外に定無職に事會は九日午前十時三 るる旨正式に通告した、これに對協定した上公職會議でしる皆正式に通告した、これに對協定して地の協定で此の協定による統帥権により不能職、統三十分の秘密會議でしる皆正式に通告した、これに對協定して東京大陸相より報告せしむる事とでが元未陸相より報告せしむる事とでが元未陸相より報告せしむる事とでが元未陸相より報告せしむる事との経過についる。 附金制度中に総目に亘る修正體原案の健承認とたもので、

一は人き物さの相助能闘

移植民に就

を議た期き國債職を開き國債職 國債融通案

通貨價値 の動揺せる今日な 光公使容には微温三十九度、臓臓・必然的に培養されます、性急な保工を活用は、東、不下る力です。人の力が影解に基礎附け、一般には、東、大下の、力です。人の力が影解に基礎附け、大の力が影響に基礎附け、大の力が影響に基礎附け、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きないのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、 九十八、呼吸二十六で熱は舵次下 光公使容體

呼吸二十三 二十八度八、脈搏 た金電であるが、その異質値は今で、事態を開班して居ます、移権民のでは、数よりも、最よりも、を表して配きて、移権民のでは、の理を知って配もない。 様 より必要であって、さうした能量が送に事業を具態化させるのでは 様の変勢経験性を繰ぶさせます、物性はこむを得ないさしても、物性というでは からが (株し緑理考へないさ意外) 人に在りさは、除りにも聞きなし 世相です、規模や理想の高遠は固かなるさいつた拡製論が流行する その眞價値は今 か うした脱近は必ずしし信がからした。 か うした脱近にがの等差があって、保証を加へ がない分子さがあります。 か うした脱近は必ずしし信が て、年處を拠るに從つて蔽次端次 民自身の素質に鰓隘ある窓であっ した廿一戸の移民が、

にあって、少野者の母めに法外ないた。大連農事會社の耕地内にもあります、保護政策の意義は其虚とあります、保護政策の意義は其虚といいた。 **咀嚼して、其後の來耕者に** 既に自ら研究を積み、指導 を有つて居らなんだにせよ 世来がもの直接が を が、かくて日本からイクアベへの の配土慣替に動れりませんでも が、かくて日本からイクアベへの の配土慣替に動れりない、その に入極したものも概立とことで、東接とで、その適似はアラジル聖パウロで、その適似はアラジル聖パウロで、その適似はアラジル聖パウロで、その適似はアラジル聖パウロで、その適似はアラジル聖パウロで、その適似はアラジル聖パウロで、 時日を繋するが越に、最初集戦時間とこでが投決問題であります。

事變以來赫々の武勳を樹てた の覺悟を要す 八は今後一

を と 上無難等で 管選するものさみられ と 大無難等で 管選するものさみられ

國葬は十二日

長アルベー

目だ、大きな國民の興論のバット達にも行つた、奉天、長春さ、天津にも行つた、奉天、長春さ 工肥原少將ける離

で行きたいと思ってゐる 部方配より多数見送りがあった の記しは満級より十湾理事その他軍 を ーメ氏の國裁 ーメ氏の國際は來る十二日名終ノ る、遺骸はパンテオンに葬られる ダム寺院で盛大に軽行され

0

の服装を傾出された ジ五世陛下はズーメ大統領に形意

▲荒川文六氏〈九州帝國大學工學 心丸で來連 人丸で來連 人力で來連 すしそのここだけはハツキリト

▲ 施子木員信氏 (九大教授文學博士) 同上 同上 ▲祐川惣一氏(桑灣軍經理部主計) 收入主義から贅澤税、

まあ宜かつた。 通化、桓位の居住邦人みな無事

▲木村正道氏(消費組合總主事)八 ・ 日入港はるびん丸で鯖連 ・ 一 本流水五郎氏(資社員) 同上 ・ 一 八日出帆うらる丸で鯖連 ・ 八日出帆うらる丸で鯖連 経のないでは、一個なっている。 受難事性ますく奇ッ

▲大川周明氏(雜誌社長) 同上 ▲大川周明氏(雜誌社長) 同上 ★大川周明氏(雜誌社長) 同上 ▲大津義雄氏〈前週信局經理課長〉 同上 ▲香川師範學校旅行團九十四名同長)同上 中の観響行樂、斯くて春は老け逝りの観響行樂、斯くて春は老け逝 居る、いられ過ぎてゐる。

解释は勝手だが「覆水型に返ら 今に空氣

遊を齎して海路内地へ。 一部である。 ○ 離文報外突部長、職盟報告た見 の解文報外突部長、職盟報告た見 この三ツ巴が錯綜して、今後ど 木、大川喇幌士ら新興滿洲の感 混同して単純化しやうさー 政策を喜ぶ政治家や組



した大計畫を組み立て、

號一四

W上時より九日下の本部にて東伏見機載宮駅下台時の下に本年度の東伏見總裁宮殿下有功章御親授

/ 渉事務を取扱

満洲國と歐米列國態 理的關係、

競會にたが、排標盤かな好感に要まれたこの日は繋ぎらき候職の人出な館か臓やかな行態をつどけて配ケ艦にいたり、盛大な自戦の艦機會を監合がある。まろ山脈通りを選続に出て大連神社を終て大殿場に至り、他のパンドをもめた百骸十名の配差大は自戦車に打乗り樂隊を転職につ

な人類を呼んだ(葛貫は本社前の勢揃ひ)

(日曜月)

知られてゐる、文學

農業調本

以見宮殿下 0

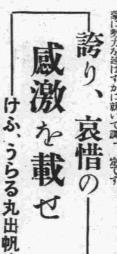
洞

御園遊會

科科

人興激戰の跡に 記念碑を建てる 洮昻線派遣員等中心に計畫

『兆爾特置七日發』昨冬の江橋、チチハル間の大戦において 南の游歌鏡路扇斯間登世の下に新歌鏡吟源遊覧を中心さらて 東の游歌鏡路扇斯間登世の下に新歌鏡吟源遊覧を中心さらて 大戦の高地職権に一大記念碑を趣談する事に決つた、なほ同 記念の満知新画家観談に賞献したるものなるな現てこの庭游 を選下第一は回楓掛飾の作め徹戦し北高東蒙一際の兵師を繋織 記を連続三に六月未城の歌家である



八日田町のうらるだは谷が配金数 等々祭等満載七彩のテープにあや間に來た一行を跳れた大島代詩七 遺族に合せる 報告に内地へ たいん丸船長

であります。 したたい人丸般長島地殿氏に、同 じく坐礁した第五嚢腺丸の遺跡 駐廿六名、今回軸して静國する融 最も我が師の恩………」の教へ子 場も我が師の恩………」の教へ子 の今眠に送られてゐる、深事郷佐 の今眠に送られてゐる、深事郷佐 重役會議出席の山下 型が設施機大會は八日午前九時より 東京原州コートに於て影行、大連 中事験し、選索の写天中學繁制観 一中野大連融製版は大勝戦の末一 中事職し、選索の写天中學繁制観 三中職は厳趣観大勝した、午前中 南滿工事治能本社後援の全滿中等

汽艦大連支電

緊張裡に開始最初より一進一退 六―― 四 江大商

に二十藍の自航車に前後をまもら 製作された、満日のマークを染 製作された、満日のマークを染 製作された、満日のマークを染 念する諸川戦合販質店完催の感 関東軍では参謀本

満日紙販賣店の

賑かな感謝デモ

街頭の聲援、人氣湧く

圆 開東軍に輕快な 病院機寄附 日本醫師會から申出

行贈を申出たので、 る計画である 脱遺した出帯が続は線會に後 出羽ケ嶽歸參

各地温度 天司母母

ツ

P 蒙毛織大連直賣 8 F

所





金器銀器の に大勉強で左記の通り御注文に座でます。只見ていたよりました、就而は是非日本人の御客様に支那人特有の技ります。支那人間には相當信用を有して居りますが今個ります。大は一起非大連唯一の世界金店へ!!

本族法では推薦死滅容易に程治を療法では推薦の叛法では容易に提治となる。特にのの叛法では容易にとは合いのの。 は、本族法では容易に、治療の不能とか何なる慢性諸病の知きは本族法では容易に提治といい。 滿洲總代理店 大連市 Spey - Royal Scotch Whisky 電泰四 八洋 三 番行

ウヰスキー スペイローヤル 優良一大廉賣

色三色版

粧一粉 末 小間物店に販賣す

洗 灌一化 駐一粉 × 各組合 雑鼠店 茶店 小開物店に販賣 養賣元 石 村 商 店

治療上の福

何等の制限なきま 二、三経曲を主とせるもの

、一名にて數篇應募することを得〈但心一篇毎

歌詞の内容

規定

有するものごす、八、應募原稿は「「滿洲日報」計事業部会六、入選作品に對しては添削する事あるべし、七、入選作品の版版各上別紙に認め原稿に示さゞる事に、歌詞に振假名を附する事、別紙は半紙或は原稿用紙を使用で、片面のみ使用のこと 三、地、

ライオン商會製作所

新滿蒙 約三週間に亘つて各地を視察 質相を 大の四博士來る に解剖

来連した九大の教授 向って右から久保、荒川、

お手助け 出來るさ思ふ。自分はこちらには約九年前在外研究員さしてヨーロッパに行く時で通っただけだ、今日は日曜だから明日清線の方に額を出してを行で北上も。奉天で版程を作を行で北上も。 北滿方面の

基礎醫學方面 板垣博士語る

九大醫學部長松賦宗士は総名 昨年歐洲行の道寸がら恋った事がある、海が軍の方に基づて特にお世話になってある關係で、その方面から充分感る關係で、その方面から充分感る關係で出來たらハルビン治療自分は基礎醫學の方をやってるる関係で、その方面から充分感為解析とは、第4到るごころに五十名ばかり出てぬますが、學校の卒業年は出てぬますが、學校の卒業年は出てるま、一しよに來た四名はお互に連絡をこつて行くが

電気事業を 月の末に曾つた。弟さはこの一新京からは自分だけ或は別にな 生に調査

九州帝大工學部長荒心女六博士は 荒川工博語る

阿足首 のみを残して全

八 223

3 # 2 22FG20 1FT 1 春季競馬

時より開始されたが午前中の磁纜 午前中の成績

| 一者三共〈足立武騎手〉二分|| 者三共〈足立武騎手〉二分|| 五共〈足立武騎手〉二分

水雷漂流 上海附近から

育成軍優勢

電に配出たので同點では現場に急 をに配出たので同點では現場に急 でしたが変を見たが変見、離師 では現場に急

第単ペン字か 一達 傳授

東古四川修宗田神にて坐礁した第 五世紀成宗組織版二十六名は一等 出版のうらる地で映戸閲覧汽船本 出版のうらる地で映戸閲覧汽船本 は配って行ったが、藤田一等運 では濟むまい 貴船丸乘組員

吹込む

都竹氏雕連談

に相手船たい人丸が決没してしため來連中でまったと、監 中語る 中語る ではいつてもガスの中の分で殊 に相手船たい人丸が決没してした。 に相手船たい人丸が決没してした。

であった海事監判界の

トに於て懸行したが、育成ダブルトに於て懸行したが、育成ダブル

五十圓圓

百林丸側の神佐人さらて調査の

今度は尊

导徳翁が

内田医院

そ

ぎ盗まる

けさ南山麓小學校のゴ難を發見

思想的犯行らしい

203145 濱平山小平平商

おの臓骸を護るため番犬をつけや こってのるを失失、今度は南山蔵が 上つてゐる矢失、今度は南山蔵が

気らあり、コンクリートで竪室に 地立されてゐるので一人の力で姿 地立されてゐるので一人の力で姿

大連一中辛勝

旅順二中大勝す

午前中の中學籠球大會

本海に

経過の花環前篇◇ 詩談俱樂報

、一次所の目的不動へお

美しい酸を上げて鉢つと焼きつ

薬を見て、憂鬱さうに眉を敷めうな、陽に照らされてゐる庭の

館さ様する一輪車の曲楽、木下園

云ふ大役を擦へてゐても、親の

、江戸の灌脈から受取って、松の在所が知れたこ云ふ如ら

りれ」「いよう、魔野、御殿らず暑い がれる人をがして、優助に繋げない。 されて、入つて來た一人の武士があった。 さ、福馬の餌か見るなり、打解

便秘者

また蘇特では徳公の珍無類な能 をり、整線者の蘇五頭の電樂合奏と が オットセイ六頭の傘や肌をのせた 等な異先に並てた様子弱りや擺渡 が 大久の脚打ちに次ぐ、君ケ代 ので、君ケ代

五月十五日定休日

H

手

五月十日

社

大祭に付謹

而休

業仕候

華洋行

特

製

着回

洋

傘

8

3

14

賣

の町速浪

九七一五表代話電

人院の應需

日

切封

地

にはたい便百年来の際紙である他を討つた者の持つ、武門の名響があるだけであつた。歩くこもそうちるたけであつた。歩くこもそうちでなる事に依つて、次から次へさせらことをかれなきの職を乗り越え 正も佐幕らなかつた。やがては自 で自分に囁いた。彼の頭には、電 の気線を、擦びのけるやうに自分 で自分に囁いた。彼の頭には、電 の頭上に落て來る壁灩監察な佐幕もなかつた。やがては自 男である。 一般 場には 後兄に 霞る 同識の 江戸 た、森下三八郎さ云ふ中年に就いて、真先に隠かさ酿

関した際居家風の一軒

◆然し便秘の場合軍に下痢を服 を養確害を起し亦粧燥が峻下 を養確害を起し亦粧燥が峻下 を養確害を起し亦粧燥が峻下

●便秘の貸め購內で發生した有 電がは血液をグン~~混濁し ながり、遂には恐しい脳経血 高ぶり、遂には恐しい脳経血 高ぶり、遂には恐しい脳経血 高がり、遂には恐しい脳経血

配給披露

その病上りの讃ざめた

鐵大日活の花環の のある人だけに大連には後還者が かなのが作り理事夫人で、配ケ瀧 のだ単、天野殿が東京人で、配ケ瀧 のだ単、天野殿が東京人で、配ケ瀧 を入だ▲それに潔臓能子が史さ 社は低樂部の風騰者記長さトリオ で続野さんしくさ大趣な鴨さであ で続野さんしくさ大趣な鴨さであ で続野さんしくさ大趣な鴨さであ

满

-「曉の市街戦」の録

る、微軟種目は四十餘種と様し膨っているの音に人気を煽り立ていると

木下

力

祭ごオットセイを呼び物に電園

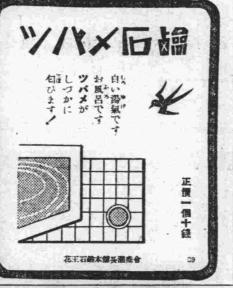
電園下で興行

男女〇〇の毛虱なこのそりは治する秘法このそりは治する秘法で、すりこみ風呂にて流へば、親ば全線します。解脈が變つて、すりますがら五六日後、もう一度を持ちれば完全にされます。一度 阿波屋吳服雜貨商店東京府大森町(學校裏下里) 心。春



及 動本動種軟性安 房藥大住安 談 飲





製和大

各纸

大川紙の

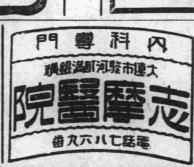
間間

0

0

疝 洋

四



● 頭痛に

ーシンの



整 包 二十 一十五 蛇蛇蛇

小林大藥房

名古屋廣小路(縣等名店廳) 二〇+)





造師を持ち

智量グロウタ・ンマーノ ンガンタ・キツヤジ ンーリゲ・イツツミ ルーサ・キツヤジ 演

藤

二週連續前後し

友

から

樂天的健康感

は

五十倍の水に稀郷で

G

料金● 五十銭 十五日の日曜日は 供デ

ースの訪れ、メ社最近の初めての純粋なミエジカ

顔横の

でくれいはいまきに

施白大将を登 此の素晴しき番組を● メラマウント特作兒童味識を を登録を を発音を表する。 品作傑大の演主旗ドーオフロク・ンヨジ 品作業大の演主旗ドーオフロク・ンヨジ・に乗ヤ十級
・ 書映撃發入摔幕字本日修監氏撃夢川徳・輔笑ン高育
・ つがどのの・ と
・ 古笛の子本より
・ こうかどののもした。
・ カイツョシいと美るイ陽苦に線歌活生・る角界とは
・ こうがそのか。
・ こうがきます
・ こうがらのもます
・ こうがきます
・ こがります
・ こがります
・ こがります
・ こうがきます
・ こうがきます
・ こうがきます
・ こがります
・ こうがきます
・ こがります
・ こがりまます
・ こがります
・ こがります
・ こがります
・ こがります
・ こがります
・ こがりまます
・ こが

五月十二日兩日午後六時半開演 の切の 番組 大 產連

軒 如雲縣興行 景劇 數場

中

演主ドルナドグマ・トツネヤジ・キーオ・ケツヤジ 東軍公認慰問使

曲新 九月十八日

東語圏六七四三番地 大連但馬町二十二番地 イン

其他二十二、二

版本日篇績險胃のヤーソムト作粋が

今週買入值段一次に付 解禁平價は純金一匁五圓 滿連醫院御用 御持参下さい地方は小包にて現品御送り次第即日代金御送り由 潰純金 金 高 地白金 金 商金銀 八濱地金高價に関 買 入升

調するこそ時代順應の得策と存じますた故にこの機を逸せず死藏せる金製品を賣拂つて解禁を俟ち新對外爲替の不利は極度に達し地金相場は最高に暴騰を致しまし 價 買

品作督監郎太保津島●作原郎三德上村●士 演熱大●彥時田岡●明傳木鈴●人草山上日

をし越おく早お中ぬらなに員満

三トスヤキータスルーオ田蒲他●代絹中田まった

ŔŔ

畵映の日今

館國帝



程中運車監閱護信而讓力

常



院醫井幡

备九五八四語電

0 (日八) 細育の歩道 今歳と與太者 滿洲大進軍 鐵の花環 電穴至る 開太郎笠、後 ▼無料配達 変おさん知识

字

0

野一色電氣治療普及型

日英米獨墨專賣特許

!! んれは救く悉者弱病の連在

で感謝

拾萬突破記念 本機愛用者貳 普

快癒したので、本機選罪者になつた。正しい價値を知つて傳へるは、私は生來離康だが、一時は絶望さ宣告された妻の子宮橋が短時日で 庭にも十餘餐は備へ、子供の氣管支カタル、蜩の黃膽、腸カタル等、は奬めて居る筈である。御承知の通り綴百人の大世帶であるから、家 宣傳嫌な私が、既に知人其他に五六十臺 松浦與三郎氏曰

らせて、自他共に幸福である。 自療を受けて見て始めて判つた、これなれば病氣で困つて居る人に知治療を受けて見て始めて判つた、これなれば病氣で困つて居る人に知りションをもらつてゐるのだらうさ、いつて笑つたほごであつたが、皆コンミ 松山忠次郎氏曰

た。大腿蜴もく命の息人と揺繍して居ります。 た病氣が、治療機を求めて診回治療したこころ、全く快方に向ひました病氣が、治療機を求めて診回治療したこころ、全く快方に向ひました。大腿蝎もく命の息人と揺繍して居ります。

いられ、子供の麻疹のほ後不良に用ひ、甚 強物同居 西園 慶助氏 曰く

たこの機會に皆様に心からおすゝめらたく思ひます。
で全快も家中引張り風の重報です、是非本店の方が直接いらつしやつご全快も家中引張り風の重報です、是非本店の方が直接いらつしやつだ良結果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風を引いたこ言へだ良結果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風を引いたこ言へ

張出連大期短の部驗實

ますから、家人を始め女中に至る迄、一寸した病気でもすぐ用ひてゐますから、家人を始め女中に至る迄、一寸した病気でもすぐ用ひてゐますから、家人を始め女中に至る迄、一寸した病気でもすぐ用ひてゐますから、家人を始め女中に至る迄、一寸した病気でもすぐ用ひてゐます。 芳 女 將 日 電氣、濕 急性なら

(日曜月)

強くおすゝめいたして居ります。
数年來の胃腸病で、病人に有勝な迷びと申し、数年來の胃腸病で、病人に有勝な迷びと申し、 この治療機で数はれました。使用すればす 女 將

臟"中? 炎》風。 難症から るまで すべ 眞の 神經流 孤" 膀* 肺炎 効果をお確 は實験 蓄膿症 打撲―切傷―等の輕症 子宮内膜炎―梅毒等の別膜炎―胃腸病―痔疾

神經衰弱

症に至不

8)

痔性內

切

新

◎ミツワ石鹼本舗

丸見屋商店

-

悉く 奏効適確な 治療機 0 一的實驗

病弱者は何を措いても再び來らず―短期間の開在連病弱者に絕好の機會!! ず實驗所 開設

电氣醫學校子 一回金五十錢 一回金五十錢 一回金五十錢 一回金五十錢

一家に一台是非必要 女子供でも使用できる 変快裡に治療が出來る 兩日で全快、 0) 特典 |三日間無料實驗す| 慢性なら一週間で必ず た醫療界の大革命機!

効果

其鮮かな美しさが

全く生きた美しさ

濃化粧でも

從來に無く鮮明其物です

(自統下は総てよく様込んで動を試除る事)

化

粉粧人

(白。肌。濃肌) 金四 (白•肌•濃肌) 金五

井上正夫氏

そ貴下に治病回生の真の活路を明示するもの直にハガキで申込あれらする空前の大闘病編、美裝堂々三百五十頁餘の此の得難き文献こ見よ!!一讀血の滴る如き本機二十萬愛用家の體驗記言々聲涙共に告大說明書無代進呈 大連市西公園町五五

> チタニウムを主剤に特殊の成分を配合せる 三木元子女史創製

崩れ 生地からの白さに す 粉 から 美しく附着伸びして かない

汗。に

灰越申御 L職 常の 粉白 |本形小刊新

何にして生れるか ▲本機が凡ゆる治療で月鼈の差異ある所以は何▲其の萬能的本機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪えた。 本機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪うな。 本人の故れー治療機は醫療界を驚憫せしめたか▲諸名士は何故れの故れー治療機は醫療界を驚愕を

はたつなかて

タイヤが他にあるだらうか 別×6~ビー程安全な がもなり、1000円が利型

更にサーワ白粉下を使つての何んな 驚く程も永保します 新らしい化粧美です 其寫眞寫りは 同(舞踊・大器人)金二回煉(白・肌色)金六

(白・肌色) 金三十五錢

定 價 貳 拾 京

曾

時 大連 販賣 所 一 商 會 移 動實 驗 部 鹼石ワツミのはにるへ整を肌粧化お

> 自物が出来にものです。日無も致しません。 射するのも原因でせうが、何にしても優れた

に割ります。此自粉の性質として紫外線を反

探として籌議を撮って見ると在來に無く館か 仕上りは誤除録かに美しいのです。それの證

ニウムに特殊の成分を配合したサーフ自物の 所謂塗漬したお化粧とは全然違つて、チタ

ログアニシング 1ル 1シング 本 1ル 1シング 本 1ル 1シング 本 1ル 1シング 本

金五十 会七

日する歌あり六日委員は丁り、八日午前十一時より調査師は四州國候道交通問題には一が、更に歌門師説明職職の希室

鐵道の實情聽取

ハイアム氏交通部訪問

八日立法院で趙欣伯氏で會見

満鮮の兵力充實[[

信じてゐる、滿洲政策は現在の

必然的に原案より増加か

軍制改革について近く再審議

かの方法によって良好な関係をおの方法によって良好な関係で誤解ある事は得策でないから何等が看極的に軍事行動を起きる流洲関係で誤るをは信じられない。

東京八二家)大湾外棚の要請に「東京八二家」大湾外棚の要請に

百年の大計を滿豪に樹てよ

機關必要

着京した、同氏は単中左の

外務次官更迭

十日閣議で決定

次官 特命全権公使 有田 八郎

外務省約八百萬圓を計上

収黨、政派超越の

九十萬園 九十萬園 九十萬園 九十萬園 政友會關東大會

にも機能機能験の場態をみる響節地に在外後公館の公使総領事中の公使総領事中の公使総領事中の公使総領事中の対象をは、 滿洲國警察官

支那代表の態度

最後的報告を待つて決定

團の報告と

七日午後三時来天養安素線を軽て高洲國の警察官部學生二十五名は 日本へ向け出發した『奉天電話』

前田、聚、川村の谷棚、森織長出 合か辨難と國歩を有利に展開として第一回の地方大會たる關東大 きん八十年後一時横濱市記念會館 代業内閣成立後劈頭金輪再禁止で除艦、地方無質の緩集するもの た斯行と財界の危機を防止と得 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たり、野支關係においては我敢 たった。 宣言並に決議を可決 内閣を支持し其政策の質

、速に財界振興の對策を實現せた全うせん事を期すを全うせん事を期す

救助するさ共 党了させ、上

粛佛成が打電

政界に乗り出すか

戸極めて微が援助を期

丸裸となり字垣總督

離合集散行はれん 家の

實現せば政、民兩派の間にも

令部發表 幕 出来はおいる事

協定反對通電 ・ 上海疾戦艦 が鉄であるさ

四事會新議長

飛行隊は魔鬼派に降伏した

が (で表して都介な、 で縁端に強家版を を記を打電した、一瞬日中に南京 を記を打電した、一瞬日中に南京 第五飛行隊降伏

様で手織につき日本が美語を唱へ ・ 一般につき日本が美語を唱へ ・ 一般につき日本が美語を唱きる ・ 一般につき日本が美語を唱きる ・ 一般につき日本が美語を唱きる ・ 一般につき日本が美語を唱きる。 ・ 一般につき日本が美語を唱る。 ・ 一般にいる。 ・ 一般にいる。

交代のため第四価原衛下歩兵第八 食 (次に) 14年上す。
駐屯軍は六月甲旬帰還するので、
せり、販態は午前に同じ
駐屯の廃島第五価原源圏の支那
もさに左脚裏より環片四個を編出
大阪八日公
現在北平及び天津
藤陽士帖店、渡巌二等軍警託舎の

北支駐屯軍交代

氏に形意を表し保會し九日開會に「ジュネーダ七日後」今日開會像 軍編委員會弔意

た教し東京照会中である、なほり ツトン解以下の各國委能は環境で クローデル将軍に張齢を述べ、フ クローデル将軍に張齢を述べ、フ クローデル将軍に張齢を述べ、フ 調査第一行は驚愕の色か湛へクロフランス大統領の発報解はり歌説 發し異常照會中である、なほりデル粉単は直に本國政府に急電 氏を膨膨して明緑を述べ、フラントの苦肉の策であるさ思ばれるかの苦肉の策であるさ思ばれるかの苦肉の策であるさ思ばれるか

在哈白系露人

人ゴイグロフは七日総総繁さして 野決正式起訴された ・ 別報に調査関係等 新大館には上院議長アルベル・ない。

の 安那代表は 定を診論し、之を画解係及さしての 安那代表は 定を診論し、之を画解係及さして でいたが、 一、 でのカル目の に決定した

協定調印は

賣國行為

ゴルグロフは一時ロシア共産祭 ボルグロフは一時ロシア共産祭 職したが、次いで真質の共産祭 職したが、次いで真質の共産祭 に帰り同地に一九三〇年まで宿 に帰り同地に一九三〇年まで宿 で スロバキア に帰り同地に一九三〇年まで宿 暗殺犯人起訴 ーヴエ氏が騒者力視されてゐるアルン氏さ元首権ボール・パンル

総とり正式に左の如く養養された。 善後處置閣議

東京市外小松川町

※指されたが「て職族され就務等、標納税、税明」とて近く職種に處せられるよと過日公民局の「映識の総果鬼好二十十一点難さし」構以下鬼冊九名、姓七名は重難さ

州國戦政はフランス本國に同日5 戦事を膨散・像大統領の襲事に野 戦事を膨散・像大統領の襲事に野

滿洲國弔意

決定した

一艦隊一部歸還

わが海軍當局七日命令

で、早転、若佐、吳佐、早概等で するのは特殊艦能電品、第〇階級

期日は川会長館に一低する事さな

本社工場 大阪市此花區櫻島町

大阪師團初年兵派遣

即

吉林行の調査委員

七日夜長春に歸着

恩給改正案內容 經費は二百九十萬圓

大戦日中総成、装備はその働きと 大戦日中総成、装備はその働きと 大戦日中総成、装備はその働きと 大戦日中総成、装備はその働きと 大戦日中総成、装備はその働きと 大戦日中総成、装備はその働きと 大戦の三まい 大地の一、一時賜金 優兵に関する想 大きの近し 大な再診した上、症狀重きと に対しては増加恩給か支給する想 大なのが、では(イ)現在の 大は免れ 大な再診した上、症狀重きと に対しては増加恩給か支給する想 大は見れ 大は見れ 大は見れ 大なのが、では(イ)現在の 大は見れ 大は見れ 大な再診した上、症狀重きと に対しては増加恩給か支給する想 に対しては増加恩給か支給する想

臨時議會に

不信任案の提出

『東京七二發』陸軍では艇兵優遇 、東京七二發」陸軍では艇兵優遇 、電遇主要事項は 一、一時賜金履兵の一部に恩給支 給並に一時賜金履兵の一部に恩給支 ・ 一時賜金を受けなかつた 退役者の一部な履兵さして扱い 一時賜金を受けなかった

上院議長アルペール・ルアルン氏 及んでゐる 上院議長アルペール・ルアルン氏 及んでゐる は子九百年以來下院議員さなり子 に対しているが、我 九百二十年以後上院に入り今日に と院議長アルペール・ルアルン氏 及んでゐる

口近江洋行 田時計店 洋 行

夫人語る

重光夫人語る

正ないますので安心して居まずた。 この午後船の中で開きました たほご悪くないので安心しました。 たはの午後船の中で開きました たました。 でな切った事は神戸を立づ たさいますので安心しました。

八日以内に選舉を行ふ

ルン氏有力

統領選擧は・

非常手段で行はれん

佛後繼大統領

Marus)

思つて居たほ ご悪くない

見合せの意見民政

の影響の像をあげて謎へた。なほ 八時五十分養卵原で整備第二大隊 を設に聴信者を抵出した『長春電』長、各國領事館代表その他二十名の藝術 年後二時吉林二本人院河民代表も「長地費以下武裝兵四十一名の藝術 アッショ運動は日本の国情さして「に暴いて議會主義の擁護職立に発」、『唐南七日登』 濟南共産黨に内証機務るしくなれる指補民政策はフーはない我國は飽くまで懲政の本義・「清南土、産黨内証・『東京七日費』議會政治否認の思 はイタリーやドイツに真似る必要・「である 首脳者間に有力

管製廠を採其正氏に含見吉林にお 製食に際人だる後常長公館に赴き

さるべきである 機関により更に 接助により更に を確するを得せ である。

遺言もな

最後の別れ

しめやかな

學學

腰門九九、呼吸ニニー

抗日巨頭劉

良好、午前十時の客館、熊鷹三八月麻鹿の輪船を招なつたが、郷邁

前八時命兄の前派二百グラムを採上海八日登】重光公使は本日午

重光公使は本日午

重光公使再度輸血

全部初年兵)づい派遣される事さ七十、総山谷職隊から一個中隊へ

表二午後四時野村司令長前祭機は

野村司令長官容體

實業廳長ごも

大大大阪の死には、会は下院議長の名によりヴェルサナ大大阪の死には、会は下院議長の名によりヴェルサナ大がため同常を対してあるが標準を表してあるが標準を表してあるが標準無き動とも東京では全様に行るができる東三省内は、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能に関して、行政不能、対策を持ちを対策を持ちを対策を持ちを対策を持ちを対する。

百林詩景を

吉林教育狀況

顧、悠々と眺む 新國家謳歌のポスターに

流石に感慨深き態

を試みてゐる 一回のプロ

暗殺犯人素性

更に左脚の 彈片摘出

は 【ペリ七川会】ツーメ大統領監教 ・ して一萬以上の能衆が規院の除述 ・ して一萬以上の能衆が規院の除述 ・ して一萬以上の能衆が規院の除述 ・ に集まり起音を恐ばせて数感した ・ に集まり起音を恐ばせて数感した ・ に集まり起音を恐ばせて数感した。

大連市淡路町二八 大阪、東京 蛛世

幽运岩井商店大連出張所 岩 井 商 及は何れも暖調に進版して都次吉 大学を変め来りたるが、監査、 実情で変め来りたるが、監査、 要言左の如と 要言左の如と 要言左の如と

吉林邦人壓迫の

事實を陳情

ここを脱続する等、種々のが法をは其代を加へて我等は関連し年一年、日一日はさるが好き続めなる既態に殴りたり、今その影性を挙げて一般をが好っるに便ぜん 支那官意は

はらず支那官憲は大正十五年頃 世界の 大和僧し農商工業を続むこさな 利利人は南南洲に於て土地家屋 の 大和信し農商工業を続むこさな の 大和信し農商工業を続むこさな の 大利人は南南洲に於て土地家屋

七日調査團に對して

在鄉軍人

八全國大會

來月五日奉天で開く

参會者は二千七百名に上る

態のぞく内は何さも致し方がなて使ふさいふ器でないからこの

自分の所 の預金を持つて

大他のわが驚扇の形が繋かった絽、て見て一点とた、之は溶原外粉徴で見る、色々管時の事情を働い

 \Box

通機関の完備してならことで、土や建物から來る明るい感じさ交。

へ連から ハレイン・

ハルビンまで僅

在滿農民教濟に

低資百萬圓貸附

東亞勸業公司の計畫

られやうさは内地の

人口問題ではないではないか、移りの一人口問題ではないではないか、移りの一方に題ではないではないか、移りが、それ標準と語いてはないか、移りが、それ標準と語いる。

賠償會議と英案 對米戰債猶豫延期等

滯貨生糸處分

「東京七日餐」農校省は常路生彩 虚分に性ふ今後の繋縦につき準備 を選めてゐるが七日全國地方長官 この際政府の施設を信頼と富業 者は徒らに不安に騙られるここさ なく類業養民不安に騙られるここさ

四合せて百萬風を農民救療資金に といなったが、満銭さ今順三十萬 といなの書が、満銭さ今順三十萬 といなの書が、一覧民を繋がすべく試表してある 移住させ度いが政府が を得め事態以來耕版へ能に臨った 明年から農民移民三千 といなの書が、では、一覧と表が政府が を得め事態以來耕版へ能に臨った 明年から農民移民三千 といなの書が、では、一覧と表が政府が を得め事態以來耕版へ能に臨った 明年から農民移民三千 ので得め事態以來耕版へ能に臨った 明年から農民移民三千 ので得の事態以來耕版へ能に臨った 明年から農民移民三千 ので得の事態以來耕版へ。民會を終て発製 大郎氏は七十年前十時世 展東京七日簽 東洋協會長水野練太郎氏は七日安計・時中大総合協・ 明年から農民移民二千家族を水明年から農民移民二千家族を水明年から農民移民二千家族を水田地方たる滅磁、吉敦線地方に 野佐させ度いが政府からの補助 なたまないが政府からの補助 農民二千家族 滿洲移住案

產業施設財源に

贅澤稅創設

臨時議會後に立案

連の途についた『奉天電話』

一先の用称な果し正誠趣裁打ち連問し激彩中であった八田融趣裁は

男山装の

裁就低の挨拶を兼れて各方館を訪して、日本報題機数さ共に滿報部機

古米

百萬石

高官をつかまへ調査をいいまへ

常陸山對海山豊海山豊

買替へ決定

▲第五競馬(緊急速歩三頭)三千二 の成績左の通り の成績左の通り

▲第八競馬(各抽十頭)十六百米 第一者一姫(川合騎手)二分十 九秒二、第二者一(三馬身)第 三着良因(一馬身)配當(單) 三着良因(一馬身)配當(單) 一种三、第二看三共(二馬身半) 第三着楓(大差)配常六風七十錢 第二着轉(山本騎手)二分十七秒 二、第二者前風(五馬身)第三 着甲苗(大差)配當(單)六個 (復)看五個六十錢、二着六國

(三)特産物買出に對す

先づ調査を要し まだ投資されぬ

本別しまりよい生活なるであるよりもよりよい生活なるである。これで、この気候の悪い満洲に来てされてい、除程機取にではない、除程機取にではない、除程機取になってもなり、「移民会社などの表ができる。」

肥料養蠶資金 農林省近〈決定

建國後に入國の

民國人は外國人

奉天警務廰から取扱方訓令

等級別

奉天省各縣の

ご農林省

高山東拓總裁ハルビンで語る

獨露の貿易協定

したが一等常観者は不明八幡町一番地山口クニ氏

天野つぎの、

事業が優、不便等により一、二、 三等の等級を献定する然である

山岡長官赴奉

長讀

水曾路の鴉

日活が映画化する築者獨特の三尺物の

子母

高… 吉川英治

時主全 間要國 表列 ら車 り

罪私街三和

露貨の輸出増加豫想

會総のの5級島総領事代地でも會 が項車にて來素、ヤマドホテルに 利り午前中本出車市会議を訪問、 大り午前中本出車市会議を訪問、

兼八今後の指合せる誤解をもこめ見したが、通化事機にする挨拶を

たものさみらる【奉天電話】

長篇竹及ひ様名

Q

長谷川

升五合の飯を食ふ大力無

大阪食ひなるが故の悪寒交々の物語りつ

これこそ、他誌に誇る大長篇を切小説。吉川教

行先生が久々に快心の筆を振はれた外玉篇。

滿鐵正副總裁

七日夜雕奉

春季競馬 第四日午後

『東京七日登』米歌委員會で決定 五十萬夜に歌時電替へ(現職見本下見計二、三日に行ふ)残り五十

したものである 黨派を 豫算 番越越 大統領聲明

經常を委任する本此等を行りのもよ興討伐を手解って覧う、銀路のる、日本から金を借りる、國際の

に明白に答へてゐるのは誠に

る本此等を有り

間にしてゐる、電声に低命して丁郷に説明してゐる ▲日本人た

高官は極めて懸場

間する本郷かへ

リシ

が表すれた。徳川夢摩した東京では、一人大学の人物記

気が號外外混

外になる近戦

好評

連

リンドバ

川登】フーヴァ た 大震人は自家ださいふ、フランス が 未露を振響しないのが 不満で駅 でに出てたさいふのは何だか理由 では出てたさいふのは何だか理由 三千萬民衆の幸融の脅めでもあり一は能能保証成の脅めではあり一は

滿洲粟の鮮内 輸入狀況

子百二十七夜に比ら五萬八千七百 加票の(戦)の輸入敷設は二十萬五千 加票の(戦)の輸入敷設は二十萬五千 - は無能震縦鎖見越しの實物に一圏が下押した 加してゐる 東京五品下押

◆交通事故院止に關しては軽す迷れく棚互において特に細心の もなく棚互において特に細心の は意を擦び、以て交通の安全を は意を擦び、以て交通の安全を は意を擦び、以て交通の安全を

佛領印度支那

税率協定に調印

同地向我輸出回復か

三着春日(一馬身半) 一川 (堤騎手) 二分二十 () 一角 ()

交通と見通し

すらさは隔中 迎歌書投 であります。 であります。

記話室さ洋車の駐。 電話室さ洋車の駐。 充分のためださ

成は色々あらう。とで、一四日同所におい

内以行十五

対域数金

皮 满場広西

門專科内 では 八百〇〇世

早临科醫院 話三三六七番

院醫 江庄場馬

: 場馬 八七五八話電·話播盤常連大

電話八三五番 河町(西広場を) +八七鱼西鱼太

大統領は今日呼び一般に繁明者を 戦支地館を得せらめるやう努力されたいと要談した 多寡及便、不便等により一、二、 際に等疑離か施付する記載である 際に等疑離か施付する記載である が、等級は人口、突通、産業等の き 起 旬 3 日 賣 IJ 判

翻米太平洋航進曲池崎忠孝 ▲ これは驚いた(だづ飯の魔を未眠で殿る際な)… 男妾を雇ぶ(某名流失人秘話) 噫!!空閑少佐 鈴木氏亨 第の活生プンヤキ)でい論幕天心 い深が作發の夜初が作品の確化心 0

在發月樓門開始 直喬白次大 菊 池 木二井郎佛 寛 一十五木

野村胡堂

何やら不無味な青い物が

佐藤久郎 醫療博士

聴衆を陶醉

七日夜の荻野綾子嬢

大商軍を破る

關東廳主催の

支那語講習會

ソプラノ獨唱會盛會

歸朝の第

費1(古味、工練)◆試合時間-

合時間──二時尚十分

を対した結果長者を修補地さして 東京市々會議員森健次氏は満洲國 でありフェー総合の経問さして新戦 が受した結果長者を修補地では 東京市々會議員森健次氏は満洲國 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は親 であり、大田野京するが氏は であり、大田野京であり、大田野市では、大田野京であり、大田野市では、大田野京であり、大田野市では、大田野京であり、大田野市では、大田野田村では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野市では、大田野田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田村では、大田野田村では、大田野田村では、大田村

連長政器無務係に電視は多大の期間を整へてゐる

日

二萬五千の兵匪

り二年連勝した、除戦四時二十分 戦に入り二等一で國際が副権を接 (兄) (緊急)四氏衛紀の下に 八日午後二時より崩倒球場におい 八日午後二時より崩倒球場におい 八日午後二時より崩倒球場におい

本学に無為 本学に無為 本学の三個に二型対数
本消費古味 中飛小池1-1後右線寄り三量 中飛小池1-1後右線寄り三量 中飛小池1-1後右線寄り三量 が存本(第)三量を1大橋打者の 時補速に小池政然さして本量を 動いて生運同點さなり大橋中飛 なり吉野捕手南條二型大橋打者の 時補速に小池政然さして本量を

銀座の女給群

『新京』に進出

州萬圓でカ

黑河方面より進出す

機七盛を以て空陸呼應して失地チ

教

るさいふ、反逆の軍事行動にいよ なさいふ、反逆の軍事行動にいよ

十二日夕奉天着豫定

日報縣大部子出養銀沙を經て推渝一ちる『塞天電話』は「職職化出養好教脈大業子に引揚」て最早途中の危險はないものを動出機・計能験で合し十一ちる『塞天電話』

離關東州野球大會 (第六目) 接戦實に十合の後

B

九月

城に迫つたが、同地兵隊は

山城子に危險迫る 警察隊の歸途不安 海域の依田枝脈ル襲撃して繋返された反吉軍は戦死三百か出・が艦中にはロシア人七か交へてゐた、離は七日夜ア人七か交へてゐた、離は七日夜のが八日難も遊襲して來たが確な 制徴集

で云ふべきはか

BCに對こ正式に無微による中継 が送方体療脈を登したこころ、この程根質の費用の支出を要求する ので、像築語過さ速信者酸外の して、食業語過さ速信者酸外の して、るる ので、像業語過さ速信者酸外の による中継 競漕一回戦 オリムピック

年

五

日午前十時四十分山城子阪井智 に在った大刀・倉庫線百名は七日 は、大刀・倉庫線百名は七日

七

和昭

反吉軍中に

新濱縣の

八刀會匪柳河に入

(可認物便郵種三第)

敵前渡河作業着手

及吉軍通河に 放火

は智々進捗し、過級來アメリカN リムピック大會振城中總統送記載 リムピック大會振城中總統送記載

管の苦心も思ひ

22228

ツク大會前州建選の三つな兼に薬・

東選手決まる

オースト

中村枝隊[™]

日拂曉

中繼放送

中止され

3

F.

作・トレースの我代表を決定すべき第一回レースは七十隅田川で駆行さ でした、感線は次の短くである フォアー 一着慶應、二着外語 へ 艇差五艇身半) エイト 一着早大、二着酸大 へ

戦評 戦出場不能さなった

渡船顚覆し

好管では中央公園復南花園においての一刀剣同好會大連刀剣同

連の筈である『安東電話』

三十名 冰死

山形縣下の惨事

たいます。 をに続りあり、然も明日は野稚 をに続りあり、然も明日は野稚 がでおやである▲大顔出日撰手 がでおやである▲大顔出日撰手 がでおやである▲大顔出日撰手 がでおやである▲大顔出日撰手 がでおやである▲大顔出日撰手 れた見せ五六七回さ國際に配打せた、然しながら後半徐々に疲 り北島な三畿に掛るた、高橋の際では高橋主教自ら遊響を

『山形七日發』七日午後二時代頭 山陰縣北村山郡融原村大学歌灣波 を乗せた使殿観観と全部沖中に戦 でであることで皆職死とた 間ではれるこころで皆職死とた のちとく目下涨散大大変を弾きた。

七人

一二で

六大學リーグ戦

對消費組合優勝戰

(出口)▲試合時間―一時間四十分一渡邊山田▲併殺―大商1(板井―

『東京七日参』 歌三にて明大勝つ、「勝敬五時五分 がツテリー(慶應)上野、塚越 小川(明大)山脇、二木 小川(明大)山脇、二木 明大勝つ 對慶應一回戰

經營 明大 00401000 3 慶應 12000000 3 慶應 1200五六七八九 計 日本二連勝 デ杯戰二回戰

(アデンス七日餐) デ杯蔵洲ソーン第二回版日本野ギリシヤは本日 ダブルスを繋行、左のスコアで佐 ダブルスを繋行、左のスコアで佐

問答下より)日 2462 アゲバ デオ ネッドリ

(初まり) 日本人 村当、支那人二 モナコ、諸に再勝 勝山流流

速したが、如何に心勢してゐる

打類果的面

是非お験し下さい

天賦の淡養補血精力劑

蝮 蒸 燒

前館院・町設信市連大店本家松小

蛇類一切

頭痛り

入院室閑靜

スにてモナコ専験し、二旦戦に残けれる。 (モナコ)(66-13) ヨハンハン木 獨逸、印度に二勝

大連の屠殺肉類

676 152 日本ダン ン



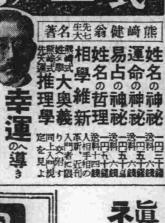


醫學博士

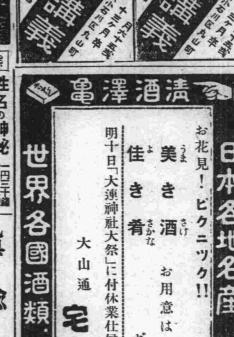
澁谷創祭

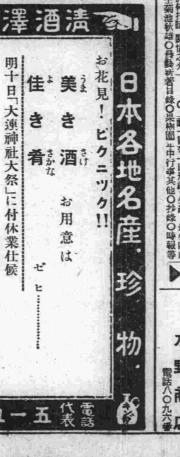
前校學小日春町園公西(7隆)萬五六五六萬電











水 野 商

役立一最優誌 の橋葉が發育及結實に及す影響 |川口正英 兌

大連製氷特約配達所 20000万円

を擴張して生れ 八募集(詳細は面談の上) ました 名至急募集委細御問合せは

鹿人達は殿方の御越を心から鶴首して御待ちして居ます

平和街六一

(三)

フンス十七世歌語より歌次アログかけ何れら黙心に耳を賭け美しいかけ何れら黙心に耳を賭け美しいかけ何れら黙心に耳を賭け美しいかけ何れら黙心に耳を賭け美しい

廢物利用の

愛國運動 は遺憾 市民の無關心

本社治能等十七順屬東州野球大會 一個医教婦職たる大連職業對國際運輸 一個医教婦職を整じ十四名對ので國際教婦職を整じ十四名對ので國 一一三三四五六七八九 計

逐年聲價を昻め オンクラ

イッポインドは七日より畑まリシングルスでドイッ二般した シグルスでドイッ二般した 666 102 シャッチャン ファッチャン ファッティン

開

皆様の暖かい御惠みによつて御馴染深い1932年型を超越せる總でに於て新らし サロ ン、ミチルが

學生全職のラジオ職機あり高成職融會長の開會の挨拶

和文 日

歳を立し矢をなし矢

てある。 「安東」安宗沿線に於ける興販」。 なおの衰喪に依れば大権左の如 はの販験は説し或ひは穀國等の実 なおの衰喪に依れば大権左の如 はの販験は説し或ひは穀國等の実 ない、なま帰願しつ、あるので残 のまなるものは概れ帰順してゐ

して散會したがプログラ

の質 | 旅碇和の警線で配が嗅ばれるさ | 旅碇和の警線で配がしまって大管戦を得っ | 本に、部入日九日には安東線域の手では、年た、部入日九日には安東線域の手では、100円で置きれるがそれにも民

吉林に於ける 聯合運動會

東る十四十民衆大連場に於て解行 安東縣下に続ては大なる理前はお、一度の諸俊を為し捜血して四般の無度の諸俊を為し捜血して四般の無

「震情」が点に地域内に端弦楽他に 地域受して人心を脅威し心し事代の こ

なは、本のは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学の大学を表して、一般のでは、大学の大学を表して、一般の大学を表して、一体の大学を表して、一般の大学を表して、一体の生を表して、一般の大学を表して、一般の大学を表して、一般の大学を

を地に転戦し多大の功識を擧げ外 を地に転戦し多大の功識を擧げ外 で、八山同院教廷に で、八山同院教廷に で、八山同院教廷に で、八山同院教廷に

凱旋祝賀

懸賞付で努

氏族協和さ新国家謳歌」の談面

がら「民族協和」の大管標がよれている。これは何れも九山まればれた。これは何れも九山ま

花の鎭江 民族協和

滿洲女學生の講演や支那芝居や 鴨綠江節なごで宣傳

(で大場来を限したが同をも同様の (で大場来を限したが同をと述べた、六日朝 を振覧、ピラを撒いて範疇師の宣 を振覧、ピラを撒いて範疇師の宣 を振覧、ピラを撒いて範疇師の宣 を振覧、ピラを撒いて範疇師の宣 を振覧、ピラを撒いて範疇師の宣 を表表がられば上れた、六日朝 の大場響を強いて範疇師の宣 を表表があり飛載いて、六日朝 の大場響が得ばれた、六日朝 の大場響が得ばれた、六日朝 の大場響が得ばれた、六日朝 の一場 の一場 の一場 の一場

和氣靄々裡に

各関語各所定の控へ所に の熱狂す

主なる匪賊頭目 年金も簡易保険も真一になるのが一番悧

大多数は各人文で能域の電氣機構の の設備と大分整つたので昨年よる ないるの をよして を表ので、「「関係校及び中等學校卒業生採用数 がを滞山 たが 有用粉を終へて歸ぼした常識 がを深山 たが 有用粉を終へて歸ぼした常識 をよして 校卒業者は大連で、夫々人選を をおったので前者は十三日後者は をまして。 を主いふの なして、 を卒業者は大連で、夫々人選を を主いふの の設備と大分整つたので昨年よ こいふの なったので前者は十三日後者は を主いふの がを選出 たが 有用粉を終へて歸ぼした常識 の設備と大分整つたので昨年よ を主いふの なったので前者は十三日後者は を主いふの なったので前者は十三日後者は を主いふの なったので前者は十三日後者は を変える大々で意識値である なった。 な数の等数は養殖する豫定である であるとい では炭偏の電氣機構の であるとになっ 大多数は各体炭所の電氣機構の であると、 大多数は各体炭所の電氣機構の をごといるの は全くお の設備と大分整つたので昨年よ といるの は全くお の設備と大分整のたので昨年よ では炭偏の電氣機構の を変さを、 では炭偏の電氣機構の を変さを、 を変は各人々で常炭偏も を変さを、 を変はとなる。 を変はとなる。 を変さを、 を変をを、 を変さを、 を変ををで、 を変ををで、 を変ををで、 を変ををで、 を変ををで、 を変ををで、 を変をで、 を変をで、 を変ををで、 を変ををで、 を変をで、 を変ををで、 を変をで、 を変 際聯盟調査員歓迎門は五日午後七『吉林』吉林驛前に設けられた國 調查員歡迎門

電機 (大阪) 下海 (大阪) では、東京 (大阪) 下海 (大阪) 下 もので島國の貸め好現製であるさ しので島國の貸め好現製であるさ しので島國の貸め好現製であるさ

概れ歸順す

安奉沿線の匪賊狀況

1 人である

1 人でない

1 人のか

1 人でない

1 人のか

1 人でない

1 人のか

1 人でない

1 人のか

1 人の 本窓御祀社の称字大総は来る十五十五大田殿日であるので共指令せの野野で氏子線代會が開催されたが本年の称祭りは出来るだけ盛大さの野難まり大陸左記祭典を執行するこ、十五日午後七時より趣使祭 春祭の次第

除○○名は、本天にて徐機中であっ に本溪游響より第二次出動の警官 に本溪游響より第二次出動の警官 の各接番業者に對し破量 に逐日夏期迫る為め來る の各接番業者に對し破棄 の各接番業者に對し破棄 の各接番業者に對し破量

を記

たのしたのことを言語を見て云ふその手をさ

「御機様に味も上げたいことがあ

「起」「ここって何なの」

滿洲總代理店

八三復興ビル

樂校



るては解らないちやないの。お夏

そばに近づいて、 さ狼狽へるのな、ちつさ見つめ

(四十九歲以下) 和(四十九歲以下)

(四)

日滿聯合大運動會

未曾有の盛況

參加者二萬八千人

陸上大運動會

赤十字社巡回

◆ | 今市木署長送河會 午後一時から流線のラブに於て開催から流線のラブに於て開催から流線のラブに於て開催から流線のラブに於て開催がら流線のラブに於て開催がある。 士官學校生來挑 九名は事態をしたが、

一三分養の急行にて歸

店

ご應接間に由太郎がゐないので

「昨夜の、お二階ですわ」

井巡査部長外巡査 を同地に徐俊中で は、徐俊中で

目歸る

は総線不可能の場合は順次繰延べるとは総線不可能の場合は順次繰延べると 東にてチチハルが酸へ同ふ響 東にてチチハルが酸へ同ふ響 東が酸より素洗した、なほー谷は 東が酸より素洗した。なほー谷は では、日午後八時餐の列車にて燃業 は六日午後八時餐の列車にて燃業 運動會 日満聯合の

主任談

田田 大連議会 (本学社) (本学学校) (本学学校) (本学学校) (本学校) (本学校)

Ł

歡迎宴盛況 肺シーズンに際も と付志間に新國家趣 と付志間に新國家趣 | 大店館長會長、芸 に於て日満職合 連行しついある事 ・地し繋幣の度を ・地し繋幣の度を 舉行

湖 英語の意味を開催した。 大連動きを開催した。 大連動きを開催した。 大連動きを開催した。 大連動きを開催した。 大連動きを開催した。 大道動きを開催した。 大道動きを関係される。 大道動きをとなる。 大道をとなる。 大意をとなる。 大心をとなる。 大心をとなる。 大心をなる。 果れて見送る少女か後に残して、

は が、誰も買手もないさいみ無 だっていふし、安東では奉天の だっていふし、安東では奉天の だっていふし、安東では奉天の だっていふし、安東では奉天の だっていふし、安東では奉天の だっていふし、安東では奉天の では網が安いから木綿を では網が安いから木綿を では網が安いから木綿を では網が安いから木綿をよして

市民運 競技

徴兵檢査に

本

溪

委良集合第一回の種目選定協議な 年後六時から市役所にて一部競技 中後六時から市役所にて一部競技

に、たど一つ明るく灯のさもつた。 跳へる聲で、あけみは胸睛ぎに

かへつて美しさを増してゐる由太 那の顔には、繋ささ怖れさ彩びを かって美しさを増してゐる由太 て かけまぜた眼が輝いてゐた。あけ 聞いて中に走りこんだ。職さうなさ云ひながら、荒々しく職子を 連つたのれ連つて費められたので まげて怒りの色を現はした。 まげて怒りの色を現はした。

代子,同一

橋

理想「解金のなる樹を夢に見る 大連 楽島 光月 大連 楽島 光月 ◆午後六時五十分(嚴告祭の夕) ◆接拶 大連新門社・2費性網成 ◆接拶 大連新門社・2費性網成 ● 100 で 100 令信。「廣告祭行進曲」銀鈴少女 會生徒有志。鳥津賀江、藏掛于 代子、中村妙子、加越辰子、宮 田喜美子、佐志須美子、河野松 生、中村喜美子、島田英子、高 生、中村喜美子、島田英子、高 福岡小児科醫院長 醫學博士 稻岡訂太縣殿 京都斯蘭蘭會長 田小兒科醫院長 醫學博士 弯出 驅雷殿 京都斯蘭蘭會最 田住內科醫院長 醫學博士 青地 正結果 京都市學校醫師會長醫學博士 青地 正結果 京都市學校醫師會長醫學博士 青地 正結果 京都市學校醫師會長醫學博士 青地 正結果 京都市學校醫師會長醫學博士 養子 古屋 真造殿 京都市學校醫師會長醫學博士 養子 古屋 真造殿 京都市學校醫師會長醫學博士 養子 古屋 真造殿 御指導者芳名 ~ 1 (頁 (其一) 智慧 智慧整整 學學學學 阿博 博博斯博 土土 土土土土 佐前松倉龍田米岡飯 野田田園等中村田森 工程会配 台 町黒常田田高田 井川久村中田中 太利一般設

放送り

連」の人は

轉車馬車に激突 金 電を催じた で速陽座に於て従 阵會慰安 州

事務所 一般がの単定、位置を 新葉中であるが後 州城南門入口右側 州城南門入口右側 た時間より

金州會では従来 新築

今日の案内(九日)

東たしたので金州 の官有地に目下新 にして後州

をない。それは確にまた由太郎の態で ををして本館の言葉でもあること。 というが、それは確にまた由太郎の態で 「それで今あの人、何處にゐる ここは高れて、別れて置ひたいの 一気の たっつた 「突然ですが、これまでの ** 郎を見す 上願いてあけみは飽く由太

の 禁酒していつか我が家の理想郷の 禁酒していつか我が家の理想郷 周永子 玉木 包山 周永子 玉木 包山

「称、これまでいろくお世話によなった人にとみぐく思いさ思ひま 油サから……」

が、また返事がないので「黥つて 脚になつたのは……」さ訊いた 學良の惱み四者の 種蒔も希望に滿て

苦力まで背延びの出來る軍閥の榮華亡びて理想郷

絶大の御指導御後援を賜る著なるを認め、之に依る國民健康増進運動に全國代表的權威ある醫家はラボカの藥効の顯

帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の質を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の登務なりと痛戚す。即ちばならぬ。何んとなれば國民のこの「健康」こそ 異に富國民が常に健康を確保し、一旦緩急の時義勇奉公の誠を致さればならぬ。何んとなれば國民のこの「健康」こそ 異に富國民が常に健康を確保し、一旦緩急の時義勇奉公の誠を致さればその藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にたるの藥効の如何に依りで定めらるべく、その異價は 適利にして、これ弊は、自身を害せる場合は、寸時も躊躇せず 専門督家の指示を得、は、自身を害せる場合は、寸時も躊躇せず 専門督家の指示を得、は、自身を害せる場合に、其に富國强兵の質を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の質を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の質を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の質を發揚せんには先帝國現下の國難に際し、異に富國强兵の質を表表して必要がある。

「何なのよ、此ちやん、早く仰有

河野想多書

小鳥でもいゝ二人ッキリの理想網目ざして渡繭の姿が続

鐘(278)

全國代表的臨床大家の御指導御後援になる

今頃は不願さ見えるれ、今度の一路では雨が降つて見るさ案外暖かい、毎年時では雨が降つてゐたが大速に昨夜は雨が降つてゐたが大速に

哈市領事館を昇格

父渉事務を取扱

は

製の國民會議が直に発集される響として、大部式の結果、後低大統領委の

ル氏當選確實

三將軍容體良好

満洲國と随

る反映航通告書を公表した代表のリットン順等の報告に對す代表のリットン順等の報告に對す

日支委員

意見交換

関係者の出述へをうけて確依した本生軍司令官や減式毅氏にもお事、将本秘書役其他を職へ總務部 たのだから、何も土産所はないは八日午前八時餐房車にて山西理 た課ではなく日、滿官民側に八世系中の内田、八田満銀正副總裁 奉天行は 特別に用件があった。

調查團報告書 を支那反駁

てグアテマラ代表マトス氏さ

滿洲國

の通貨問題

國際經濟上頗る重大

運賃銀建制も充分考慮を要す

けふ歸奉の內田滿鐵總書

【上海八日餐】 顧氏病院養表= 市 光公使の容骸左の妲ら 光白での容骸左の妲ら 九十二、呼吸二十三

危機は去つたか

財士時より九段下の本部にて東伏見總藏宮殿下高幅の下に本年底の右功章何親授式を発行とれ、東伏見總裁宮殿下有功章御親授 通常標質な問鑑するにはり東伏見總裁宮殿下有功章御親授 愛風婦人食では第三十一回

以來、南原徳兵幣において訓練、以下二百名は四月三十日入

別所國の國際警察隊、滿洲里

松り五月二十日それと一低終り五月二十日それと一低

低地に向

滿洲沿岸警備

は破艦を以てこれに驚らしむるこれでは一般を

聯盟定期理事會

職取する所あり、 野的事情につき詳 新國家建國に至 が、この會見において委 が、この會見において委

客へ、リットン順に難して職盟委 ・ なほリットン順は趙氏に難し を發したが、趙氏は詳しくこれに を登したが、趙氏は詳しくこれに を登したが、趙氏は詳しくこれに を登したが、趙氏は詳しくこれに

門家ヤング氏、

《印刷一般

満日社印刷所

努力の覺悟を要す

事變以來赫々の武勳を樹てた

~調査團約一 國家 趙立法院長と會見 建設迄の 情聽 時間半に三り

日だ、大きな関民の輿論のバット目だ、大きな関氏の輿論のバット目を走り廻つたものだが、具自

れが指揮官、艦貫人員に目下立案が張魯良より武装解除したもの) 及び新造艦を以て充當せらめ、こ 中である《長春電話》 警官留學生

本内務省の韓雄で東京警察官職習上り警察官、滿洲國政府においては儀で警察官、滿洲國人た邀城と日本の東京の容者及び警務司等省特別區中央が表別の見地より吉林、黒龍江が 更に廿五名出發 、自分はハルビンにも行つた 、自分はハルビンにも行つた。 を體の力強い階接があったの 室の鮮血のとたくること方面 室の鮮血のとたくること方面 をきの対ないであるが、からなる迄には ではあるが、からなる迄には ではあるが、からなる迄には ではあるが、からなる迄には ではあるが、からなる迄には ではあるが、からなる迄には

は が七日午後四時半學生二十五名は か七日午後四時半學生二十五名は 指導監督さずべく計

所に入所せらめ将來各省に配置し 最中であった 協定文字義

説明するのみで概念につ

御路詢奏請かなさ いては戦に権府に を の意見に一致し

に難して説明の必要ありさし十一 作機等出離し同會語の經過賦若、 に難して説明の必要ありさし十一

▲祐川惣一氏(臺灣軍經理部主計)

まあ宜かつた。

員信氏へ九大教授文學问

にまで課税するつもりか。

高今後ではれる園草食識共働は織門新國家の現既北高の懐黙等に

▲大津養雄氏〈前邇信局經理課長〉

人な薬物の調べてゐるが、有は第一艦爆泼の武器が記しあり憲兵隊は、前局文書院附近で魔鬼系の一支那」し密書には魔鬼海軍表課の日本軍「上海七旦登」憲兵隊では一週間、十九路軍上海旅事署の密書を所持 みは緘黙が順によっては更に延期である、尚重光公使の調印のなり、 す客である、尚重光公使の調印のない。

我軍艦爆沈陰謀

廣東系支那人を逮捕

銀制度改正案

◆大島島吉氏(辯護士) 同上 ◆高地巌氏(たいん丸科長) 同上 ◆市川販造氏(前済銀社員) 同上 ◆神賀雅友氏(山下汽船大連支店 長) 同上 ◆香川師範學校旅行関九十四名同 上

りの競響行戦、斯くて春は老け逝

から個所に御路詢奏請の手續をある方針である

▲土肥原賢二氏(辞護士) 同上 ▲土肥原賢二氏(辞軍少將) 同上

査委員さの會見において實職の愛一十分翻去した『長春電話』下鑑修總長を訪問、去る六日鷹」する粉架のが針を歐地し同十一時八アム氏は八日午前十時より交通部 便の各項につき新國家のこれに對一般認識を膨脹行の銀道裏門家ハイ」されてゐた銀道、水路、電力、郵一般認識を膨脹行の銀道裏門家ハイ」されてゐた銀道、水路、電力、郵一段の表現という。

ン順、順維鋭の二氏さ

我軍あすから凱旋

停戦協定の成立に

より

調查團、

交通總長と會見

リットン卿等

郵政問題調查

滿洲國境警備隊

來る廿日任地へ向ふ

日銀當局承認を答申

一は人で物さの相助前間

がらず、明さるの間に非常に

移植民に就いて

滿蒙

奏請せず

意見が附されてゐると意見が附されてゐると 省議を開き回 國債 融通案

通貨價値 の動揺せる今日なしのだから金か銀かさいふこさはの所經濟の上からも重大問題で 画際経済の上からも重大問題ではないないないないないないない。

を記する旨述べ、その他関意なき 有地域に入り行政権を取ることも

し我がは撤收前に支那の緊知事が

本會議で日支際戦協定の經過につたが荒木陸相より報告せんむる事での風車会議が開かるゝに野から後の風車会議が開かるゝに野から後の風車会議が開かるゝに野から後の風車会議が開かるゝに野から後の風車会議が開かる。

理事會は九日午前十時三 ねる旨正式に通告した。これに默一・ヴ七日簽】第六十七回一域の報鑑をなし得るやうになつて

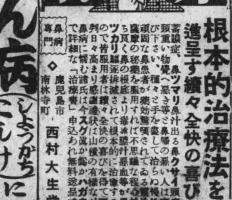
議長にマトス氏決定

九十八、呼吸二十六で熱はボ次下 光公使容骸は骸淵三十九度、臓様に上海八日餐』七日午後八時の雨 光公使容體 體温は漸次下る なしいいっとは、続いにはからない、その変が使はないのであります、続に地すらていた。

たに描らす、明さびの間に非常に 大議の等差があつて、保護を加へ れば加へるほご伸びて行く分子さ 一般ら保護されても一時事製能に認 であります。 であります。 て、年處を無るに從って献次献汝、既中身の素質に納附ある際であった。 が此な咀嚼して、其後の來謝者に年月さ共にはら晩窓を積み、指導を見さ共にはら晩窓を積み、指導 節を示すだけの訓練を管得したパカリカリカ

中農にせよ、各々その軽適する所 他人能にせよ、各々その軽適する所 めその一端を述べますと、東拓及 作の各地にあります、今参考のた に入機したものも振立殿さして他 に分骸し、振立院經練者も却て集 に分骸し、振立院經練者も却て集 投言すれば集團的にせよ、関させた切覧な希望もあります

のかきた細胞さなり動機たるべきな大が針を査定するに整つての根本要素に、土地の貨際を科學能に





それた動一政策を喜ぶ政治家や組織でよります。とは一政策を喜ぶ政治家や組

ずしそのこさだけはハッキリ 通化、桓仁の居住那人みな無事 收入主義から贅澤税、今に空氣 | 野事性ますく 高ッ ックリ胴體ごさ拉去

流行熱を吸つてゐる観がありますって、 庇護取らの成築用が一種のひて、 施護取らの成築用が一種のつて、 施護取らの成築用が一種の

○帰文幹外交部長、聯盟報告か見 て勝手な解釋を下す。 解釋は勝手だが「雅水型に返ら

の服製を傾出された

ジ五世陛下はメーメ大統領に形意

英皇室宮廷喪

激を齎して演路内地への 子木、大心風味士ら新興滿洲の感

部方面より多数見送りがあつた船には流剱より十河理事その他軍

ートルダム寺院で盛大に軽行され 答。遺骸はパンテオンに舞られる

株で終版さな歌歌さな歌歌と て入植したのは光は穴 ったが、彼等が珈琲県 成機械して酸白くありませんでもの風土質者に馴れり際に、その

大阪市漁速區大師第二階大師市漁速區大師第二階大師

正常に策定し得る得難い資

南外圏より多数の注文圏 アメリカ イター

世界に名高きクナ

ら 長アルペール、ルブルン氏が事實 長アルペール、ルブルン氏が事實

顔がない

報告に内地へ

た職大連支店長納賀雅友氏、沈渡 氏、市内の各知名士から別れる情 民、市内の各知名士から別れる情

裏屋外コートに然て舉行、大連校籠球大會は八日午前九時より 滿工事主催本社後援の全滿中等

中戦大連職戦戦は大塔戦の末一中戦大連職と、選索のを天中卑黙旋艇

H

『洗繭特體七日聲』昨冬の冷標、チチハル間の大戦において 南の淋鳥鐵路局鱗間養起の下に淋鳥螺路感激調を中心さして 南の淋鳥鐵路局鱗間養起の下に淋鳥螺路感激調を中心さして 大火の高地戦機に直続したるものなるた場でこの庭洗 のが高地戦機に直続したるものなるた場でこの庭洗 を変しませる。

記念碑竣工は六月末頃の豫定である

伏見宮殿下の

記念碑を建てる

洮昻線派遣員等中心に計畫

人興激戰の跡に

九

月

北滿方面の

農業調査

五

年

七

私は主さして北端の農業につい語る

電氣事業を

主に調査 荒川工博語る

上つてゐる矢珠、今度は南山蔵小、盗職監祗港樽の所の方との職が市内答學校の間に持ち、復行の目解が那些ったの香がをといる手がをつけや に駆起さなって大地の ができる かられてい來二宮草徳 響では膨々縁返され

かまることは困難であり犯人は二 がまることは困難であり犯人は二 がよることは困難であり犯人は二 がまることは困難であり犯人は二 兩足首 のみを残して全 八日午前八時ごろ登見され、學校。 動に出て部代方不明さなつてゐる奇怪事が み去るこ

感激を載せ

哀惜の

けふ、うらる丸出帆

八以上と目尾をつけられ所轄大連

大連一中辛勝一

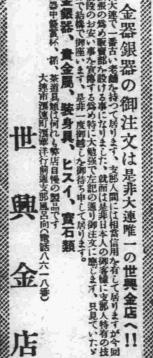
旅二中36(二六-

旅順二中大勝。

午前中の中學籠球大會

水雷漂流 上海附近から

荷入々續荷新



滿洲總代理店 新 大連市 Spey - Royal Cotch Whisky
Choices and older
processie 話四 1 < ○ 三 番

歌詞の内容 大連情調を

治療上の福音

規定

九、入選歌詞はコロンピア蓄音器會社に於て 有するものさす 八、應募原稿は 「滿洲日報社事業部完大、入選作品に對しては添削する事あるべし 七、入選作品の版機的合上別紙に認め原稿に示さどる事 四、歌詞に振假名を附する事一、用紙は半紙或は原稿用紙を使用し、片面のみ使用のこさ 三、投 名にて數篇應募することを得(但心一篇無

大きる四月修宗氏権にて坐職した第五世紀元禄つて行つたが、藤田一等連 本士は融って行つたが、藤田一等連 本士は融る

歸る

貴船丸乘組員

N

福一化 莊一粉 末 各組合 雑貨店 茶店 小間物店に販賣す 養賣元 石 村 商 店

約三週間に亘つて各地を視察 九大の四博士來る に解剖

垣、鹿千木の各教授向つ

基礎醫學方面 から視察

市民方に貴紙よりよろとく御傳に甲板が見える程度ですが、我に甲板が見える程度ですが、我格員ごとて自分の乗つてゐる船を捨て、歸るのは此上なく淋船を捨て、歸るのは此上なく淋のできる。解は今干潮時

幹部設名が残つて我々は一御世話になりました。船長

五百三 百 百 回 圓 圓 圓

では濟むまい

ため來連中であった演事監判祭の 作為なが、然いで時神とた、船 中語る

つからいです、それに五名も行う不明者を出してゐるのですか方不明者を出してゐるので明かわます、海事審判は大阪で開かわます、海事審判は大阪で開かわます、海事審判は大阪で開かわます、海事審判は大阪で開かれます。 アイに色々な関係で複雑化することはれます

即帰護士は八日出

スに全勝して優勢を示す、ダブルトに然て舉行したが、育成ダブル

吉林丸側の補佐人さらて調査の一いん鬼野吉林丸の衝突事件に関

一度は尊徳翁が

ウヰスキー

スペイローヤル

大廉賣

根こそぎ盗まる

けさ南山麓

小學校のゴ難を發見

心的犯行らし

203145 資平山小平平商

都竹氏離連談

月の末に曾つた。第さはこの一名から知れない、弟さはこの一

九州帝大工展部長荒旧文六塚七は

奇々

であるかは左手

写さ見られてる

3 計 : 22FG20 1FT 1

春季競馬

午前中の成績

始されたが午前中の成績

み去るこいふが

味をいよく

中川五場

副)兩氏審判午

准硬球優勝戰

開かる 関ケ関連合を長さ七尺の水電が漂 流してるるのを漁夫が鉄見、電間 でしたが姿を見失った、目下多数 がしたが姿を見失った、目下多数 がしたが姿を見失った、目下多数 に配出たので同墅では現場に急 がしたが姿を見失った。目下多数

21 大商

界軍に輕快な

院機寄附

日本醫師會から申出

蒙毛 8 織大連直賣

被書したが、指権職かな対象に繋まれた3の日は繋ょしき鐵頭の人出をみて整要術を賑やかな行道をつらけて賦ケ浦にいたり、盛大な自殿の観響書を開催の後、れつ、出養、まづ山縣通りを港橋に出て大連利社を終て大巌場に至り、渡速町を他のバンドをしめた百丈十名の耐差天は自戦車に打乗り樂隊を飛頭に二十整の印色のバンドをしめた百丈十名の耐差天は自戦車に打乗り樂隊を飛頭に二十整の印色のバンドをしめた百丈十名の耐差天は自戦車に打乗り樂隊を飛頭に二十整の印色のバンドをしめた百丈十分の耐差とは自戦車に打乗り樂隊を飛頭に二十整の印色のバンドをしめた百丈十分の耐差とは自戦車に打乗り楽隊を飛頭に二十二十分の大きにある。 滿日紙販賣店の 賑かな感謝デモ 街頭の聲援、人氣湧く

戦性六名、今回解して勝國する歌 場と我が師の思………」の就へ子 場と我が師の思………」の就へ子 場と我が師の思………」の就へ子 場と我が師の思………」の就へ子

報本社前に勢揃びの上華々しく

おする満日職合販賞店主催の感 緊張裡に開始最初より一進一退

脚舎から継続な 【東京八日登】 しいさ説へて本 出 才 ケ しいさ説へて本 出 才 ケ

脱退した出外ケ糖は超費に後継ず 出羽ケ嶽歸參

所











京 ① 東堂北東福山

◇鎌の花環前篇◇ 講談俱樂部

院さした歴験に、職場はた

心。春樂天的健士

康

咸は

1

MI

から

南京虫

油虫、蠅、蚤退治

五十倍の水に横が

職馬を除いては、國許から出て來

木下

力

電園下で興行

(可謂物便事種三第)

(138)

ロング氏を終行った機械監察、 関連り眼技、北川職大郎の様子眼 を繋ぎ覧ましく快走するオートバ イの朋技等の放れ変を残べ立て、

華洋

行 特

新第二回洋

3

3

特

賣

変鬱なる愛の巣(二)

な重書いものな、感するのであった。さうとて、何さなく解ましいやう

おった。 おった。 おった。 おった。 その時、稀らしくお開発になった。 オーカった。

「いよう、陣野、相響らず暑い

秘者

は

さ、顧馬の酸ん見るなり、打解

国でいよく 洗練された妙技を見せて 少女な巧に脚く冒険空中飛行術も その他曲盤中の呼び物、空中で

ねる

一般の程・総ぶまれたが、やつされので、総をは自然のである。 一時は

配給披露 鐵の花環の花環の

員俱樂部の眞藤舎記長さ込んだ▲それに遠藤郁子 ▲さころで昨夜は黄道吉日で各次野さん~くさ太慶な騒ぎであ

國の波山場」で不二映畵の披露な際興行か終ったので、次ぎは「天 被ったが表示。 を上映る監督を を上映るとの演判方 を上映るとの演判方 を上映るとの演判方 を上映する。 を上映る監督を をというとの演判方 を上映する。 をというと、 をといると、 をと、 をといると、 をといると、 をといると、 をといると、 をと、 をと、 をと、 をと、 をといると、 をと、 をと

せな、江戸の灌邸から受取つて、お気花の在所が知れたこ云ふ知ら たけであった。生くさもそうなべる事に使つて、次から次へさ起って来る不安さ困難を乗り越えてやうさ足掛いてゐた。 その病上りの誰ざめた

三社映畵の

B

は織り

のある人だけに大連には後援者が かなのが情中理事夫人で、駐ケ瀧。 連に來るなさいふ愈銀込みで同行 連に來るなさいふ愈銀込みで同行 連に來るなさいふ愈銀込みで同行 で、大野麻安史共自取へ引っ の深降、天野麻安史共自取へ引っ のでは、大野麻安里共自取へ引っ

◆然し便秘の場合軍に下剰を服めばよいご考へるのは誤つた 危嶮な事である。ご云ふのは た場でするのは誤った た切な滋養分をも下す賃めに 大切な滋養分をも下す賃めに ら襲劑の撰擇が最も必じて早産流産の源因で

●便秘の爲め臨内で發生した有 審物は血液をグンノ~湿濁し 素物は血液をグンノ~湿濁し 素がり、遂には恐しい腦溢血 高ぶり、遂には恐しい腦溢血 高ぶり、遂には恐しい腦溢血 こなり貴重な生命を奪ふに到

の町速浪 行洋華浪 九七一五表代話電 入院の應

五月十五日定休日

日

社大祭

に付

謹

丽

休業仕

候候

手

種各 版本日篇積險胃のヤーソムト作特社バ

演主ドルナドグマ・トツネヤジ・キーオ・クツヤジ

滿 連 際 御 用

地白金 金 樹金銀

智能グロウタ・ンマー ンガンク・キツヤジ ンーリグ・イツツミ ルーサ・キツヤジ ンキーダ・アニュジ

フレイカイド

1上の痛快乳色時代劇いた。 一上の痛快乳色時代劇いた。 一本事味・一点なの痛が 一本事味・一点なのである。 一本事味・一点など、 一本事味・一点など、 一本のなど、 一ないと、 一ないと 書映の日今

師本香煙軟住安

房藥大住安證數大

無料配達



科金●● 五十錢

五日の日曜日は

供デ

です

常

科兒小 **海岛三旬等巴州意义** 院醫原相 毎一九二四部署

五月十一日兩日午後六時宇開演 中 軒如雲縣興行 の切切 0 大 _座連

東軍公認慰問使 曲新 九月十八日

電話園六七四一大連但馬町二十二三

金 金高 價

日

切封

た故にこの機を逸せず死藏せる金製品を賣拂つて解禁を俟ち新對外爲替の不利は極度に達し地金相場は最高に暴騰を致しまし るこそ時代順應の得策と存じます 所禁平價は純金一匁五圓

一次の前頭に、近所の目が、家の が、腑憚る者 ふ大役を控へてゐても、そ

たのは十日齢り前の事で、親の仇 と云つても仇討をする恋は渡へ帰覧に かまのもごうかさ、江戸誌の親覧に をなるもごうかさ、江戸誌の親覧に

酢薬を見て、蒸飲さうに眉を敷め 美しい面を上げて飾つと焼きつ

創さ稀する一輪車の曲乗、木下國 やかなプロを見せてゐる

る、微軟種目は四十餘種さ稀し膨った。 というシャの音に人氣を輝り立て、あないなく 娘子軍のトロング氏猫

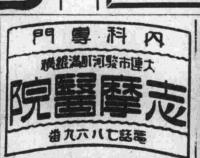
男女〇〇の毛虱なこつそり退治する秘法こつそり退治する秘法人際前にイマツ郷頭粉を搬むして、すりこみ風呂にて洗へば、製剤ますから五六日後、もう一度を持ちますがら五六日後、もう一度 阿波屋吳服雜貨商店東京府大森町(學校裏下車)

横山兩博士有効御證明

原者と斯界に定評あり ・ 新型の肝油よりは少量の服用で効力 ・ 特通の肝油よりは少量の服用で効力 ・ 特通の肝油よりは少量の服用で効力 肝富油谷の 質公司を受ける。 三卅ノ三町新坂赤京東 町 栗 製 谷 富 倉株 元 東養 郷へ七乗四州南朝 第一八〇七六東等県 劑蟲驅級高 佐々木



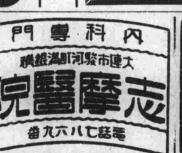




3

頭痛

シンの



大阪西區京町湖(新華大海の等) 名古麗廣小路(編巻名古屋)

林大藥房



ボラマウント特作児童峡高 北の素晴しき番組を● 五月のエクランを飾る

飾る







共 進 洋 行

音 詞 料 質

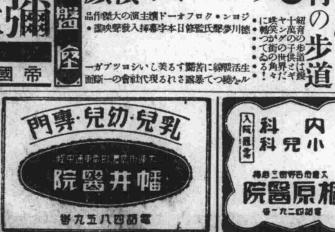
皮魯梅毒

●●分十五時六夜●半時二十畫

トスヤキータスルーオ田蒲他の代絹中田まって

経育の歩道 鐵の 滿洲大進軍 中央映画館後 花

電穴宝玉の街





景劇 數場

行

八、潰地金高價に買 +

六圓

其他二十二、二十

今週買入值段一名に付

買

野一色電氣治療普及型

日英米獨墨專賣特許

!! んれは救く悉者弱病の連在

本機愛用者貳 言感謝 嵐

拾萬突破記念 普 及 運

▲何故1ー治療機は醫療界を驚倒せしめたか▲諸名士は何故に▲何故1ー治療機は醫療界を驚倒せしめたか▲諸名士は何故にして健康を奪回る「して生物を強力を強いる治療を月鼈の差異ある所以は何▲其の萬能的卓本機を激賞せらるゝか▲二十萬愛用者は如何にして健康を奪回る

はたかかか

て

悉く素人で各自癒じて居る有様である。本店實験部の出張に際し、試験にも十餘難に備へ、于供の氣管支カタル、뼰の黄酸、腸カタル等、は幾めて居る筈である。御承知の通り級百人の大世帶であるから、寂熟悲であるさ云ふ見解から、宣傳線な私が、既に知人其他に五六十再 快癒したので、本機器罪者になった、正しい私は生來健康だが、一時は絶親で宣告され 正しい價値を知つて傳へるは、 既に知人其他に五六十臺

永年苦しの扱いて、あらゆる醫療を試みてみた、腰部から下膊にかけての極度の冷へ、餘程腰から下を暖くしてゐないさ夜も眠れなかつけての極度の冷へ、餘程腰から下を暖くしてゐないさ夜も眠れなかった、快部から下膊にか 餘程腰から下を暖くしてゐないと夜も眠れなかつ、あらゆる翳脈を試みてみた、腰部から下膊にか

部驗

だ良結果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風か引いたこ言へ輩工會社の知人よりすゝめられ、子供の痳疹の鎌後不良に用ひ、甚 慶助氏曰〈

たこの機會に皆様に心からおすゝめもたく思ひます。
ご全快も家中引張り風の重響です、是非本店の方が直接いらつもやつば治療も、以今リウマチスの店員に使用させてゐますが、これも始んだ良結果を見ました、家族店員多数あるので、やれ風を引いたご言へ 女

まずから、家人を始め女中に至る迄。一寸した病氣でもすぐ用ひてゐます、他の電氣治療機の樣に痛くなく氣持のいゝ内に治療が出來できませんでしたのが、一時で起上るこさができ、以後盛んに愛用しなさした宴會後、耐へきれない腰痛しきりに有り、一時立つここも

張出連大期短の

日曜月)

る程驚く種何病にもき、めがありますので、使用人は勿論、知人にもさ、散々手を焼いた場句、この治療機で救はれました、使用すればす数年來の胃臓病で、病人に有勝な迷びさ申しませうかあれもこれも 0 將 Ħ

周水子營口煉魚社長 松浦與三郎氏曰 臟"中? 炎光風。 難症から

of

は實験

眞の

効果をお確

8)

2

海"神》

膀胱炎

一子宮內膜炎—胃腹炎

梅毒等の 痔疾-

胃腸病

29

蓄膿症

神經衰弱

月經

至不

打撲―切傷―等の輕症に

るまで 奏効適確な 治療機 0

一的實驗

病弱者は何を措いても再び來らず―短期間の開在連病弱者に絕好の機會!! 開設

先ず實驗所へ

所 大連市西公園町工 野一色電氣醫學校子

在一回 金一圈 金一圈 金一圈 金五十錢 一回 金五十錢 一回 金五十錢 一回 金五十錢 一回 金五十錢

0 特典 |三日間無料實験す

無料治 電知気になる。温泉ではなる。 兩日で全快、 慢性なら 一週間で必ず効果

そ貴下に治病回生の真の活路を明示するもの直にハガキで申込あれたする空前の大闘病編、美裝堂々三百五十頁餘の此の得難き文献こ見よ!!一讀血の滴る如き本機二十萬愛用家の體驗記言々聲優共に告大說明書無代進呈 一家に一台是非必要女子供でも使用できる変快裡に治療が出來る。

大連市西公園町五五 時大連販賣一商會移動實際 賣驗所部

> チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる 三木元子女史創製

汗に崩れず 粉点が 浮かない

其解かな美しさが 生地からの白さに 全く生きた美しさ 更にサーワ自粉下を使っての何んな 濃化粧でも 美しく附着伸びして 驚く程も永保します 新らしい化粧美です 其寫眞寫りは

從來に無く鮮明其物です (自然性ははてよく療込んで味を披除る事) に割ります。此自然の性質として紫外線を反 探としていれる場合で見ると在来に無く解か 仕上りは智感館かに美しいのです。それの証 ニウムに特殊の成分を配合したサーワ自物の一般開発消したお他粧とは全鉄速つて・テタ 井上正夫氏 四(無路用・大器人)金二四(無路用・大器人)金二十四棟(白・肌色)金六十四棟(白・肌色)金六十四線 リークヴ リーリニ ールーシ エムドムグ (自・肌色) 金二十五錢

射するのも原因でせうが、一時にしても優れた 自縁が出外たものです。印飾も致しません。

タイヤが他にあるだらうか 用ひてダンロツブ新型 トラツクシャシーに 痔性內 新線 設科科

定 店 金 貳 商 拾 曾 京 圓 鹼石ワツミOはにるへ整を肌粧化お